

# 姫路市立小中学校における 食育推進プラン

令和4年4月  
姫路市教育委員会

## 目 次

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 1 趣旨                    | 1 |
| 2 計画期間                  | 1 |
| 3 児童生徒の食生活の状況           | 1 |
| 4 基本理念                  | 2 |
| 5 目標及び指導内容              | 2 |
| 目標1 食に関心を持つ子の育成         | 2 |
| 目標2 食について自ら考える子の育成      | 4 |
| 目標3 食を楽しむ子の育成           | 6 |
| 6 計画の推進・評価              | 7 |
| 参考　姫路市立小中学校における食育プラン体系図 | 8 |
| 資料編                     |   |
| (1) 食生活実態調査結果           | 9 |

## 1 趣旨

食育とは、生きる上での基本であって、知育、德育及び体育の基礎となるべきものであり、学校においては、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう取り組むことが求められている。

現在、姫路市では、保健所が中心となって食育推進計画を策定しており、当該計画に基づき幅広い分野の食育関係者が連携し、食育を推進しているところである。

平成29年度に食育推進プランを策定し、教育委員会として具体的な目標を設定し、全ての小中学校において共有することで、食育の推進を図ってきた。前回計画期間の5年間を経過し、食育推進プランの見直しを検討する時期ではあるが、各学校において食育の取組がコロナ禍で計画通りに実施することが困難であったと考えられることや姫路市の児童生徒の実態を踏まえ、内容を大きく変更せず、継続して食育の推進を図る。

## 2 計画期間

令和4年度（2022年度）から令和8年度（2026年度）までの5年間

ただし、法令の改正などにより食育の方針に大幅な変更があった場合には、上記計画期間内であっても、その都度、本プランの見直しを検討する。

## 3 児童生徒の食生活の状況

令和3年9～10月、小中学校の児童生徒を対象に、今後の学校における食育の推進を図ることを目的とした食生活実態調査を下記のとおり実施した。

### 1 調査内容

#### (1) 食生活実態調査

児童生徒及び保護者の食習慣や食に関する意識調査

### 2 調査実施日

令和3年9月10日～10月20日

### 3 調査対象

児童生徒回答数 保護者回答数

|         |         |         |
|---------|---------|---------|
| ・ 小学3年生 | 4, 195名 | 1, 166名 |
| ・ 小学5年生 | 3, 945名 | 1, 018名 |
| ・ 中学2年生 | 2, 774名 | 783名    |

児童生徒の食生活実態調査からは、平成27年11月に実施した食生活実態調査（以下、「前回調査」という。）と比較して、小中学生とも食事で気をつけていることについて、改善されている項目がなかった。

このような状況を踏まえ、食育推進プランの内容について継続して食育を推進していくことが必要である。

## 4 基本理念

食の大切さを学び、生きる力を育む食育

～ 食に関心を持ち、食について自ら考え、食を楽しむ子の育成 ～

国の定める第4次食育推進基本計画にもあるとおり、食は命の源であり、人間が生きていくためには食は欠かせない。

このため、食に関心を持ち、将来にわたって健康な生活を送ることができるよう、「食の大切さを学び、生きる力を育む食育」を基本理念として、小中学校における食育を推進する。

## 5 目標

小中学校において食育を推進していくには、給食時間や各教科、総合的な学習の時間、特別活動等と効果的に関連づけて、食に関する指導を行うことが重要である。また、義務教育期間を通して、継続した指導を行うことも不可欠である。

そのためには、各校で作成している「食に関する指導の全体計画」及び「食に関する指導の年間指導計画」が大きな役割を果たすこととなり、これらを適切に作成することが求められている。

よって、先に掲げた基本理念のもと、食生活実態調査の結果や、第2期姫路市教育振興基本計画や姫路市食育推進計画、国の第4次食育推進基本計画で挙げられている事項などを総合のうえ基本目標を定めるとともに、それぞれに具体的な指導目標を設定する。

### 基本目標

- (1) 食に関心をもつ子の育成
- (2) 食について自ら考える子の育成
- (3) 食を楽しむ子の育成

### (1) 食に関心をもつ子の育成

#### 主な調査結果（課題等）

- ・郷土食や伝統食について家庭で教えている率はどの学年においても 1.5%以下と非常に低いが、学校給食に郷土食や伝統食を取り入れてほしいと約 4割が望んでいる。
- ・家庭で食品を選ぶとき地産地消に気をつけている家庭は 15~16%であるが、4割近くが学校給食に地場産物をもっと取り入れてほしいと望んでいる。
- ・食事で気をついていることが、全国調査と比べて明らかに少なかった前回調査から改善していない。

食に興味を持ち、おいしく食べることが健全な日常生活の基盤となる。また、食はそれぞれの国、地域の風土や伝統に根ざした文化的な営みであり、地域の産物を理解し食文化を尊重することは、先人たちから育まれてきた地域の多様性と豊かな味覚など、文化の香りあふれる日本の食を継承していくことにつながっていく。

そこで、食事の重要性や自分たちの住む地域の食文化などについて指導を行い、食に関心を持つことができるよう育成する。

#### ア 指導目標

- ・ 食の重要性を理解する
- ・ 自分で簡単な料理ができる
- ・ 郷土食・行事食を知る
- ・ 地産地消について理解する

【発達段階に応じた食に関する指導の到達目標】

| 指導目標         | 小学校                      |                                  |                                   | 中学校                           |
|--------------|--------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
|              | 低学年                      | 中学年                              | 高学年                               |                               |
| 食の重要性を理解する   | 食べ物に关心を持ち楽しく食事をすることができます | 楽しく食事をすることと健康との関係が分かる            | 楽しく食事をすることが豊かな食生活につながることが分かる      | 生活の中で食事が果たす役割や重要性を理解する        |
| 自分で簡単な料理ができる | 料理に关心をもち、手伝いをすすんでしようとすると | 料理に关心をもち、いろいろな料理の名前が分かる          | 食事が体に及ぼす影響が分かり、簡単な料理を考えてつくることができる | 1日分の献立をふまえ、簡単な日常食の調理をすることができる |
| 郷土食・行事食を知る   | 季節や行事にちなんだ料理があることを知る     | 季節や行事にちなんだ料理があることが分かる            | 食文化や食品の生産・流通・消費について理解を深めることができる   | 食文化や歴史と自分の食生活との関連を考えることができる   |
| 地産地消について理解する | 身近なところでとれる食べ物を知る         | 地域の産物に興味をもち、日常の食事と関連付けて考えることができる | 特産物を理解し、日常の食事と関連付けて考えることができる      | 食品の生産・流通・消費について正しく理解する        |

#### イ 教育委員会事務局における取組

「食育の日（19日）」や平成28年度に制定された「ひめじ地産地消の日（23、24日）」の活用など、地産地消の食材や郷土食、古くより伝わる行事食を学校給食に取り入れ、食育の「生きた教材」としてさらなる充実を図る。

#### （2） 食について自ら考える子の育成

##### 主な調査結果（課題等）

- ・食事をゆっくりとかんで食べる割合、栄養のバランスを考えて食べる割合、家庭で食品を選ぶ際、塩分・消費期限・賞味期限・農薬・食品添加物に気をつけている割合が、全国調査より低かった前回調査と比べて変化が見られない。
- ・小学3年生において、ジュースなど甘いものを飲みすぎない、塩からいものを食べすぎない、ご飯とおかずをかわるがわる食べることに気をつけている割合が前回調査に比べ、減少している。

食は生活の質と密接に関係しており、食生活の乱れは生活習慣病を引き起こす要因となる。望ましい栄養の摂り方や、正しい知識・情報に基づき食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身につけることは、生涯にわたって健やかな心身を育むための基礎となる。

また、命の大切さや食への感謝の気持ちをもつことは、豊かな人間性を育むためにも大きな意義を有することである

そこで、望ましい食習慣や食品の選択能力、食に対しての感謝の心などについて指導を行い、食について自ら考えることができるよう育成する。

なお、これらの内容は消費者教育と密接な関係があることから、相互に連携をとりながら積極的な推進に努める。

#### ア 指導目標

- ・ 望ましい食習慣を身につける（生活リズム・朝食）
- ・ 食事と健康（栄養）について理解する
- ・ 食品の選択能力を身につける（安全性）
- ・ 食事を大切にする態度を培う（食品ロス）
- ・ 食にかかわる人への感謝の気持ちをもつ

【発達段階に応じた食に関する指導の到達目標】

| 指導内容                    | 小学校                               |   |                                     | 中学校  |
|-------------------------|-----------------------------------|---|-------------------------------------|--|
|                         | 低学年                               | 中学年   | 高学年                                 |  |
| 望ましい食習慣を身につける（生活リズム・朝食） | 朝食の大切さが分かる                        | 3 食規則正しく食べることの大切さが分かる                           | 朝食を食べるとの大切さを理解し習慣化している              | 毎日規則正しく食事をとることができ                                |
| 食事と健康（栄養）について理解する       | 好き嫌いせず、よくかんで食べることの大切さが分かる         | 健康にすごすためには食事が大切であることが分かり、いろいろな食べ物を好き嫌いせず食べようとする | 栄養のバランスがとれた食事の大切さが分かる               | 身体の発達に必要な栄養や食品に含まれる栄養素の種類と働きを知り、自らの健康を保持増進しようとする |
| 食品の選択能力を身につける（安全性）      | いろいろな食べ物の名前が分かる                   | 食品を安全で衛生的に扱うことは大切だということが分かる                     | 食品の安全・衛生について気を付けて料理をすることができる        | 食品の安全・衛生について判断し、適切な取り扱いができる                      |
| 食事を大切にする態度を培う（食品ロス）     | 食べ物を大切にして食べることができる                | 自然の恵みに感謝して食べることができる                             | 自然の恵みの大切さを知り、感謝の気持ちをもって残さず食べることができる | 自然の恵みに感謝し、食品を無駄なく使う食生活をすることができる                  |
| 食にかかわる人への感謝の気持ちをもつ      | いただきます。ごちそうさまの意味が分かり心を込めてあいさつができる | 食事は多くの人のかかわりがあって作られていることを知る                     | 自分の食生活と生産者との関連に关心をもち、感謝して食べることができる  | 生産者との関わりや勤労の大切さを理解し感謝して食べることができる                 |

イ 教育委員会事務局における取組

「手作り朝ごはんコンテスト」や「給食残渣のリサイクル推進事業（ダンボールコンポストを用いた堆肥化）」などを実施し、朝食に対する意識や食材に対する感謝の気持ちの醸成を図る。

### (3) 食を楽しむ子の育成

#### 主な調査結果（課題等）

- ・食事マナーについて家庭で教えている割合が、中学2年生において増加している。
- ・楽しく食べる意識が、全国調査より低かった前回調査に比べ変化していない。
- ・食べる時の姿勢について家庭で教えている割合が、前回調査と比べて変化していない。

食事は、人間関係の形成にとって重要な要素である。コロナ禍において、学校給食では黙食を行っているため、会話を楽しみながら食事はできないが、食事のマナーを身につけ、気持ちよく会食することは、相手を思いやることであり、楽しい食事にもつながることとなる。

そこで、食事の基本的なマナーや食事は人間関係形成の場でもあることなど、食に関する社会性について指導を行い、食を楽しむことができるよう育成する。

#### ア 指導目標

- ・ コミュニケーション能力を身につける
- ・ 食事のマナーを身につける

#### 【発達段階に応じた食に関する指導の到達目標】

| 指導内容              | 小学校                  |                     |                             | 中学校   |
|-------------------|----------------------|---------------------|-----------------------------|---|
|                   | 低学年                  | 中学年                 | 高学年                         |   |
| コミュニケーション能力を身につける | 友達と楽しく食べることができ       | 会話を工夫しながら楽しく食事ができる  | 食事を通じて相手を思いやる気持ちを持つことができる   | 会食について関心をもち、楽しい食事を通して望ましい人間関係を構築しようとする      |
| 食事のマナーを身につける      | 正しいはしの持ち方や食器の並べ方ができる | 食事のマナーを考えて楽しく食事ができる | 食事のマナーの意味を理解し、和やかに食べることができる | 身につけた食事のマナーを生かし、多くの人と和やかに食事をする楽しさを味わうことができる |

#### イ 教育委員会事務局における取組

毎月発行する給食だよりなどを活用し、食を通した人間関係形成など、食に関する社会性の啓発を図る。

## **6 計画の推進・評価**

### **(1) 学校における推進**

学校長のリーダーシップのもと、栄養教諭または食育担当教諭が中心となり、学級担任をはじめ関係教職員と連携・協力しながら、本プランに沿った食育を組織的に推進する。

### **(2) 教育委員会事務局における推進**

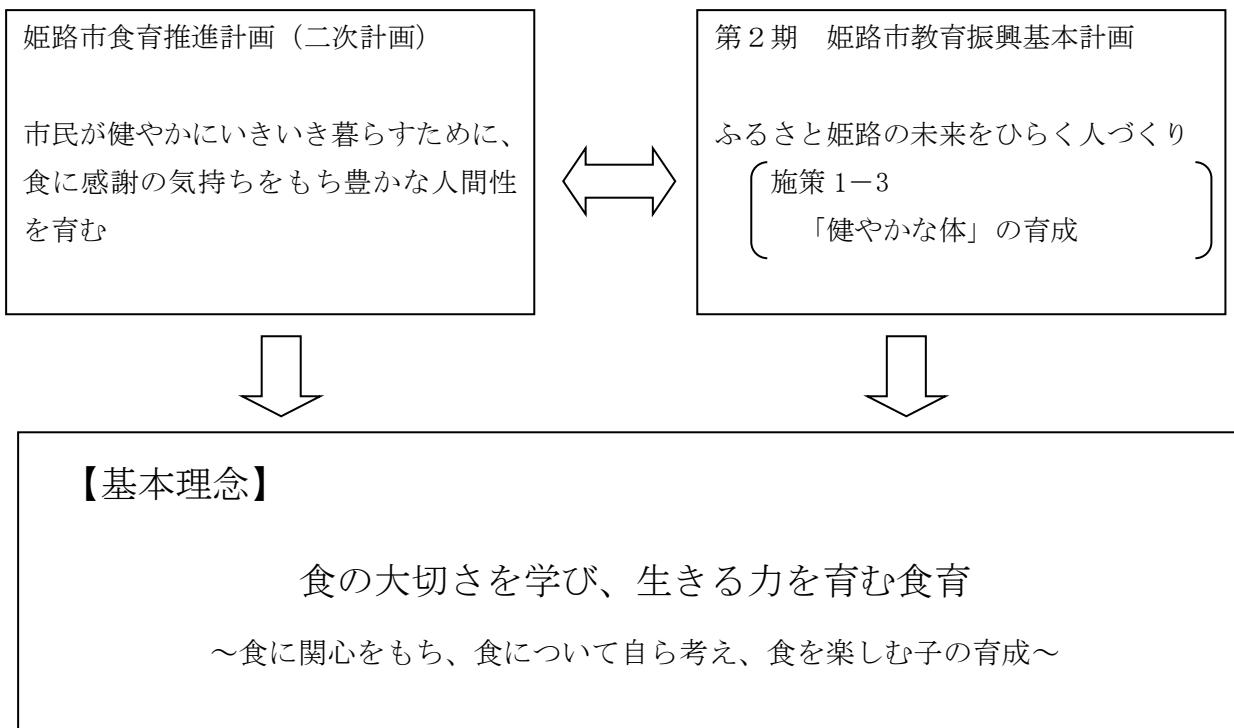
毎年度、各校で作成する「食に関する指導の全体計画」及び「食に関する指導の年間指導計画」を収集のうえ、本プランに沿ったものであるか内容を確認し、必要に応じて指導助言を行う。

また、教育委員会事務局が行う事業については、健康教育課が主体となり、学校等関係機関と連携を図りながら推進する。

### **(3) 全体評価**

本プランに基づき、コロナ禍においては引き続きオンラインを活用した取組を行うなど、工夫をしながら食育を推進していく。令和4年2月より南部学校給食センターが本格稼働し、市内の全小中学校で全員給食を実施していることや今後のコロナウイルス感染症の状況等も踏まえながら、計画期間内の適切な時期に、食生活実態調査及び食事状況調査の結果分析を行い、児童生徒の食生活の状況が望ましいものになっているかなどを検証し、次期プランに反映させる。

(参考) 姫路市立小中学校における食育推進プラン体系図



【目標】

| 基本目標           | 指導目標                    |
|----------------|-------------------------|
| 食に関心をもつ子の育成    | 食の重要性を理解する              |
|                | 自分で簡単な料理ができる            |
|                | 郷土食・行事食を知る              |
|                | 地産地消について理解する            |
| 食について自ら考える子の育成 | 望ましい食習慣を身につける（生活リズム・朝食） |
|                | 食事と健康（栄養）について理解する       |
|                | 食品の選択能力を身につける（安全性）      |
|                | 食事を大切にする態度を培う（食品ロス）     |
|                | 食にかかわる人への感謝の気持ちをもつ      |
| 食を楽しむ子の育成      | コミュニケーション能力を身につける       |
|                | 食事のマナーを身につける            |

# 資料編



# 姫路市の小学生・中学生の食生活実態調査 2021 結果

兵庫県立大学 坂本 薫

## 1 調査対象

児童生徒の回答数および保護者の回答数、祖父母との同居状況は以下のとおりである。

表 1 児童生徒およびその保護者の回答数

| 区分               | 児童生徒  | 保護者  |
|------------------|-------|------|
|                  | 回答数   | 回答数  |
| 小学 3 年生          | 4195  | 1166 |
| 小学 5 年生          | 3945  | 1018 |
| その他(北部・家島・夢前エリア) |       |      |
| 中学 2 年生          | 1440  | 783  |
| 南部中学 2 年生        | 1334  |      |
| 総計               | 10914 | 2967 |

表 2 祖父母との同居状況(%)

|         | 小学 3 年生<br>(%) | 小学 5 年生<br>(%) | 中学 2 年生<br>(%) |
|---------|----------------|----------------|----------------|
| 同居している  | 9.3            | 12.8           | 15.1           |
| 同居していない | 90.7           | 87.2           | 84.9           |
| 合計      | 100            | 100            | 100            |

## 2 実施時期

アンケート調査は令和 3 年(2021 年)9 月～10 月に実施した。

### 3 調査方法

調査方法は、Google フォームによる無記名の WEB アンケートとした。回答は選択肢の中から該当する内容を選ぶ選択解答方式と複数の回答を選ぶ複数回答方式、さらに自由に記載することができる自由記述方式とした。調査内容は平成 29 年(2015 年)に姫路市の小学 3 年生、5 年生、中学 2 年生、その保護者に実施した「食生活実態調査」の設問に準じた。

### 4 解析方法

令和 3 年に姫路市で実施した「食生活実態調査」を以下 2021 年調査と称す。

平成 29 年(2015 年)に小学 3 年生、5 年生、中学 2 年生に実施した「食生活実態調査」の結果を比較に用いることとし、同調査を以下 2015 年調査と称す。2021 年調査について 2015 年調査結果と比較して比率の検定および残差分析を行った。

統計処理はエクセル統計(BellCurve)を用いて行い、図表中に検定結果を以下の印により示した。表記のないものは有意差なしであるが、差がないことを明確にするためなどの理由により、n.s. と表記したものもある。

n.s.: 有意差なし( $p \geq 0.05$ )

\*: 5% の危険率で有意差あり( $p < 0.05$ )

\*\*: 1% の危険率で有意差あり( $p < 0.01$ )

\*\*\*: 0.1% の危険率で有意差あり( $p < 0.001$ )

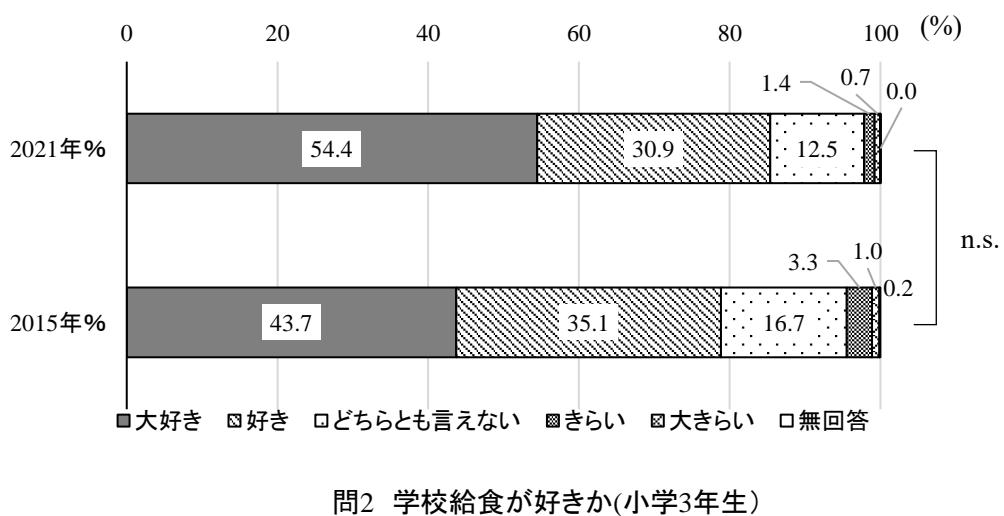
## 5 調査結果・児童生徒

### 5.1 学校給食が好きか

あなたは、学校給食が好きですか、きらいですか。1つ選んでください。

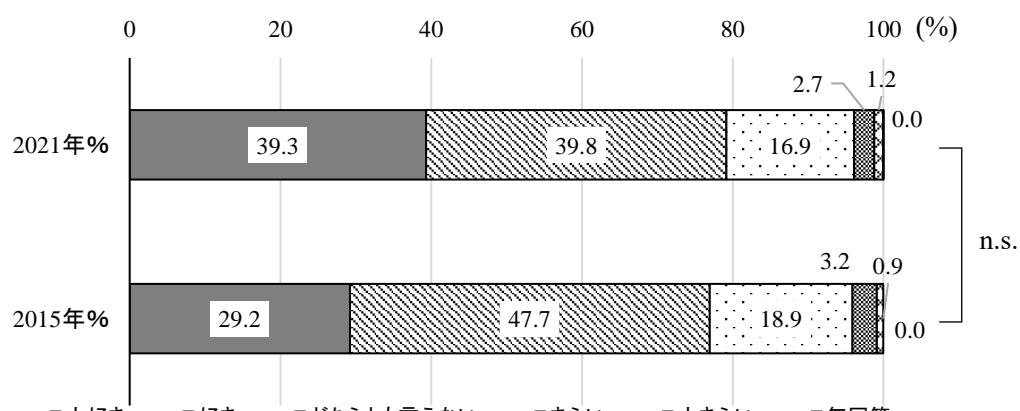
1 大好き 2 好き 3 どちらでもない 4 きらい 5 大きらい

#### 5.1.1 小学3年生



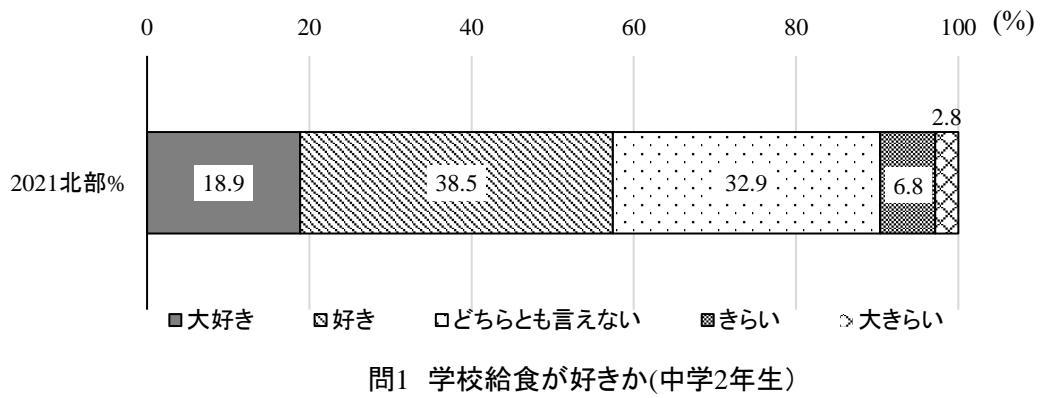
問2 学校給食が好きか(小学3年生)

#### 5.1.2 小学5年生



問2 学校給食が好きか(小学5年生)

### 5.1.3 中学2年生(その他(北部・家島・夢前エリア)のみ)

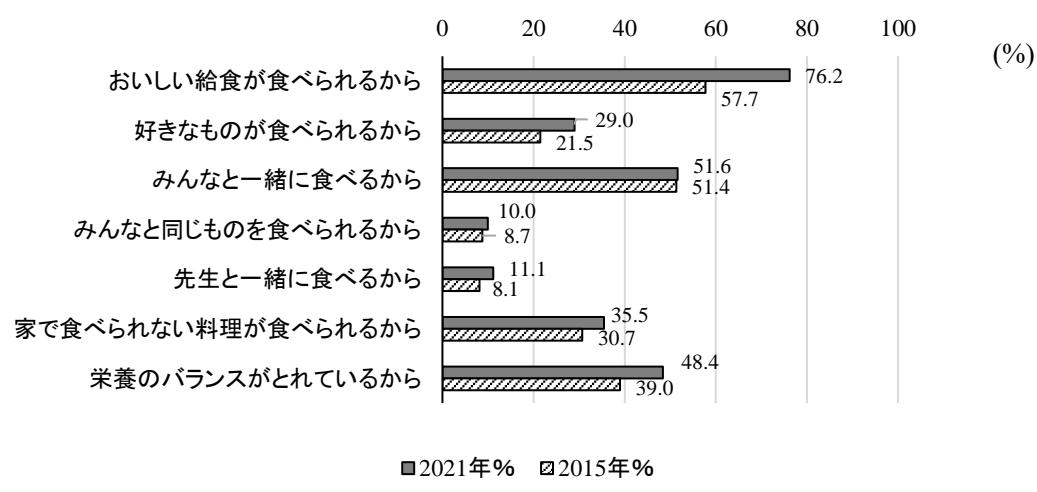


## 5.2 給食が好きな理由

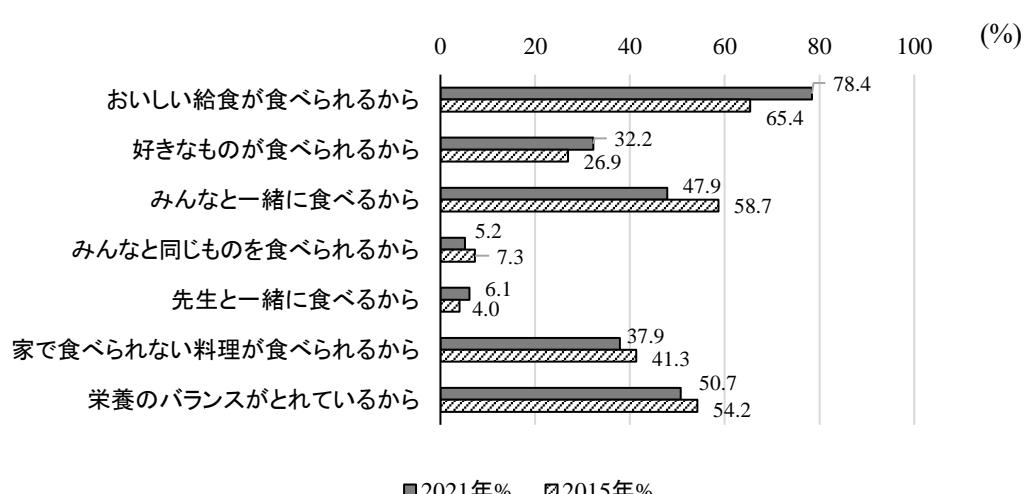
問1で1、2と答えた人は、そのわけを3つまで選んでください。

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 1 おいしい給食が食べられるから  | 2 好きなものが食べられるから      |
| 3 みんなと一緒に食べるから    | 4 みんなと同じものを食べられるから   |
| 5 先生と一緒に食べるから     | 6 家で食べられない料理が食べられるから |
| 7 栄養のバランスがとれているから |                      |

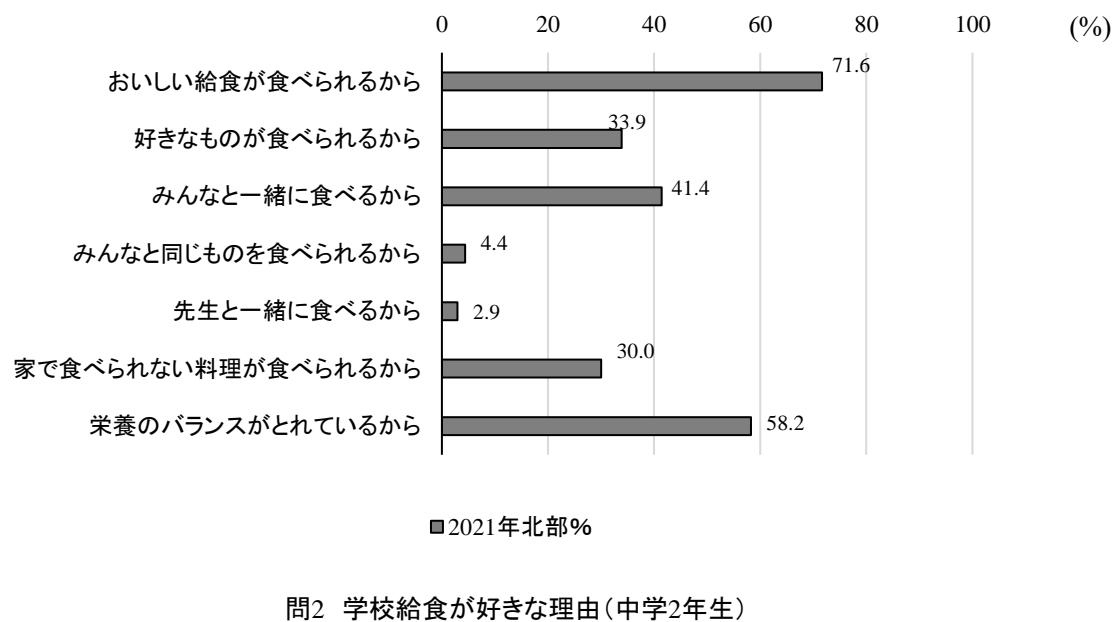
### 5.2.1 小学3年生



### 5.2.2 小学5年生



### 5.2.3 中学2年生(その他・北部・家島・夢前エリア)のみ)

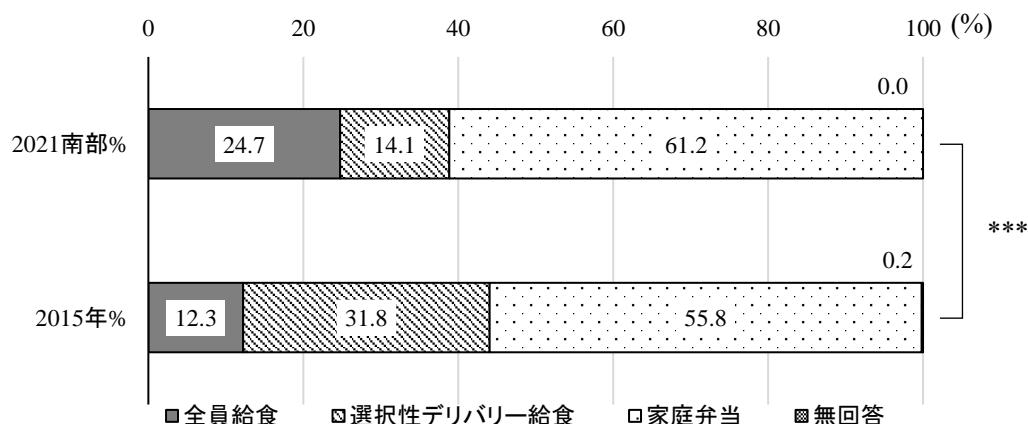


### 5.3 どんな昼食が好きかとその理由

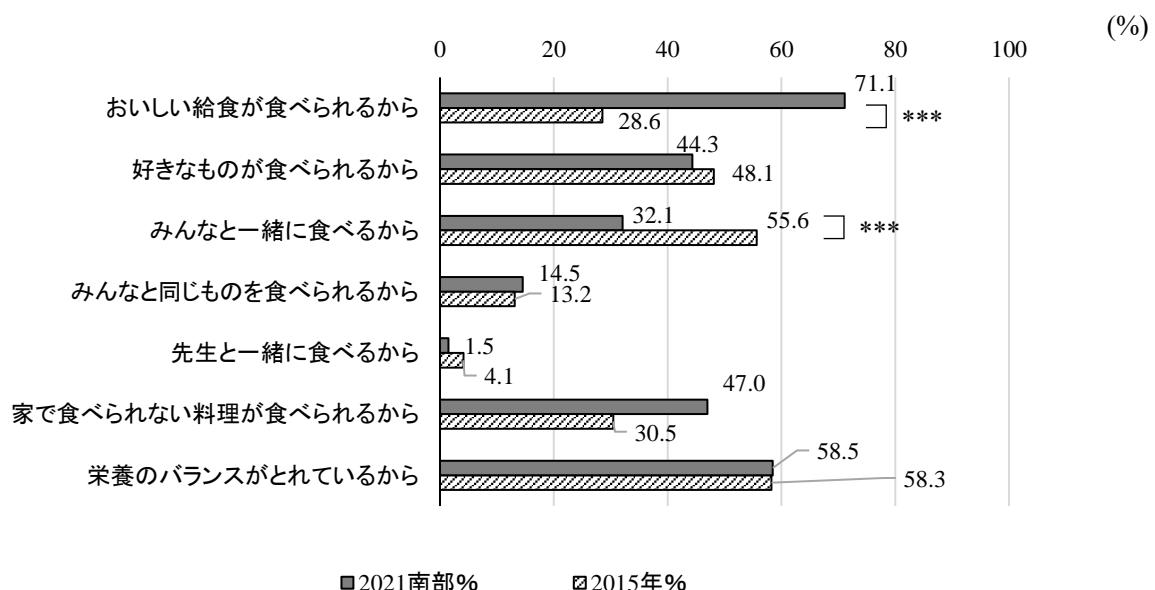
あなたは、どのような昼食が好きですか。1つ選んでください。

- 1 小学校のような全員給食 2 選択制デリバリー給食 3 家庭弁当

#### 5.3.1 中学2年生(南部のみ)



問1 どんな昼食が好きか(南部中学2年生)



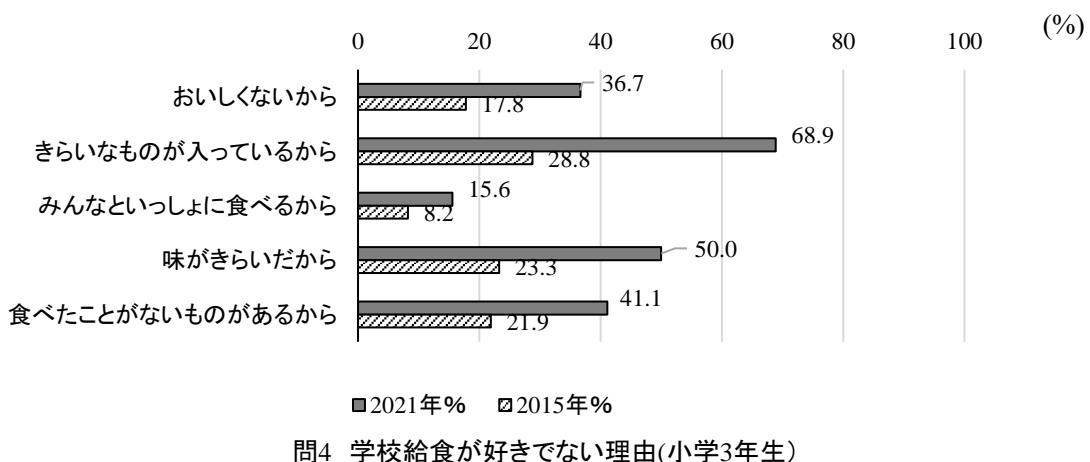
問2 学校給食が好きな理由

## 5.4 給食が好きでない理由

問3 問1で4、5と答えた人は、そのわけを3つまで選んでください。

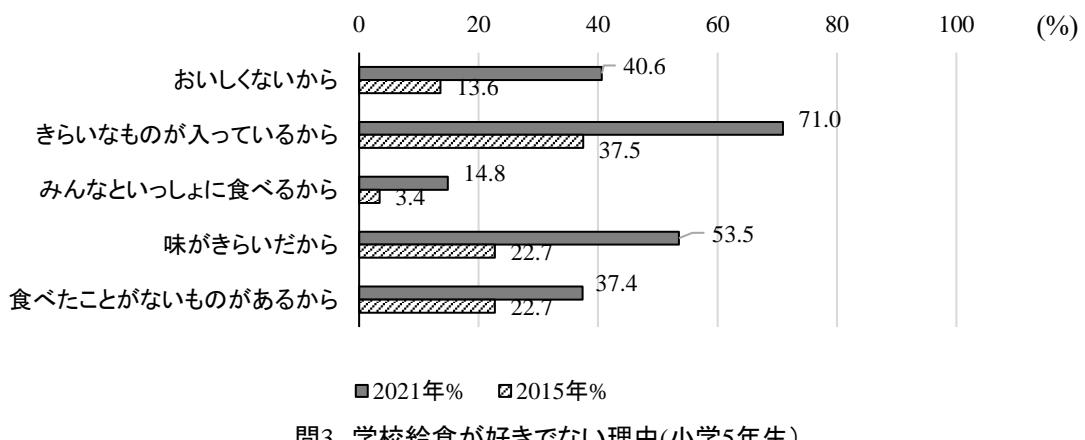
- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1 おいしくないから        | 2 きらいなものが入っているから |
| 3 みんなといっしょに食べるから  | 4 味がきらいだから       |
| 5 食べたことがないものがあるから |                  |

### 5.4.1 小学3年生



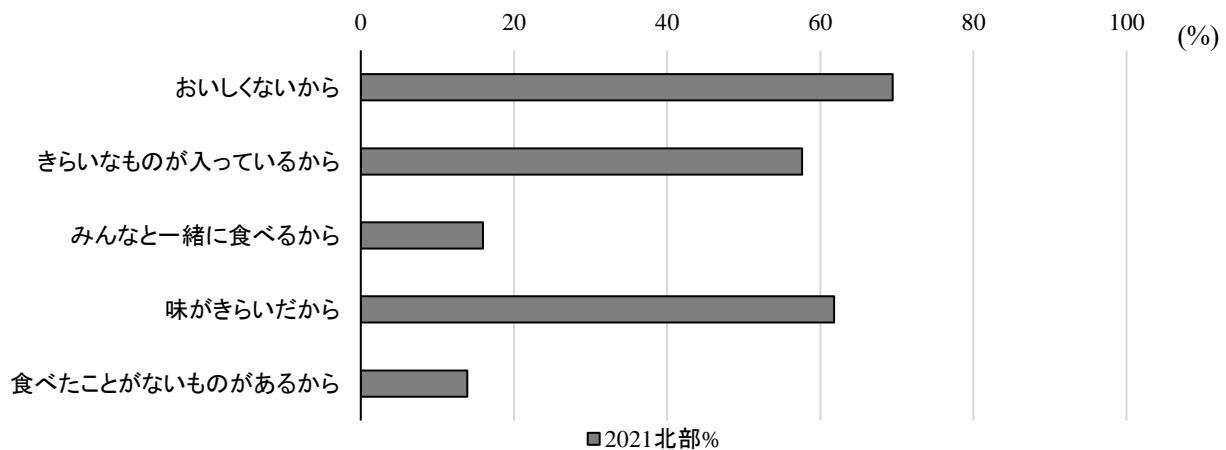
問4 学校給食が好きでない理由(小学3年生)

### 5.4.2 小学5年生



問3 学校給食が好きでない理由(小学5年生)

### 5.4.3 中学2年生(その他(北部・家島・夢前エリア)のみ)

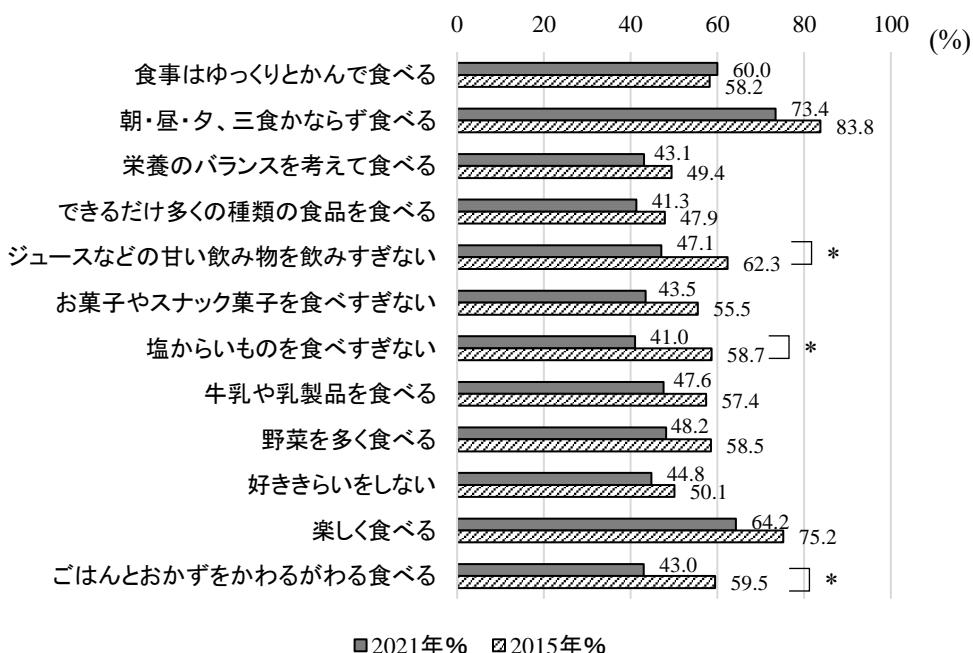


## 5.5 食事のときに気をつけていること

問4 あなたは、次のようなことに気をつけて食事をしていますか。気をつけていることすべてを選んでください。

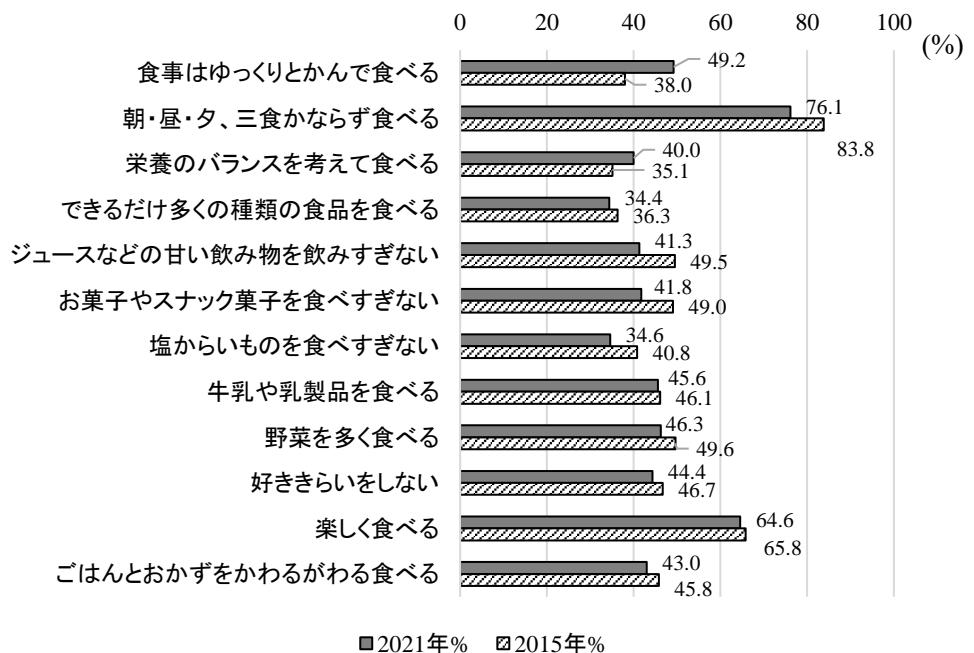
- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1 食事はゆっくりとかんで食べる      | 2 朝・昼・夕、三食かならず食べる    |
| 3 栄養のバランスを考えて食べる      | 4 できるだけ多くの種類の食品を食べる  |
| 5 ジュースなどの甘い飲み物を飲みすぎない | 6 お菓子やスナック菓子を食べすぎない  |
| 7 塩からいものを食べすぎない       | 8 牛乳や乳製品を食べる         |
| 9 野菜を多く食べる            | 10 好ききらいをしない         |
| 11 楽しく食べる             | 12 ごはんとおかずをかわるがわる食べる |

### 5.5.1 小学3年生



問5 食事で気をつけていること(小学3年生)

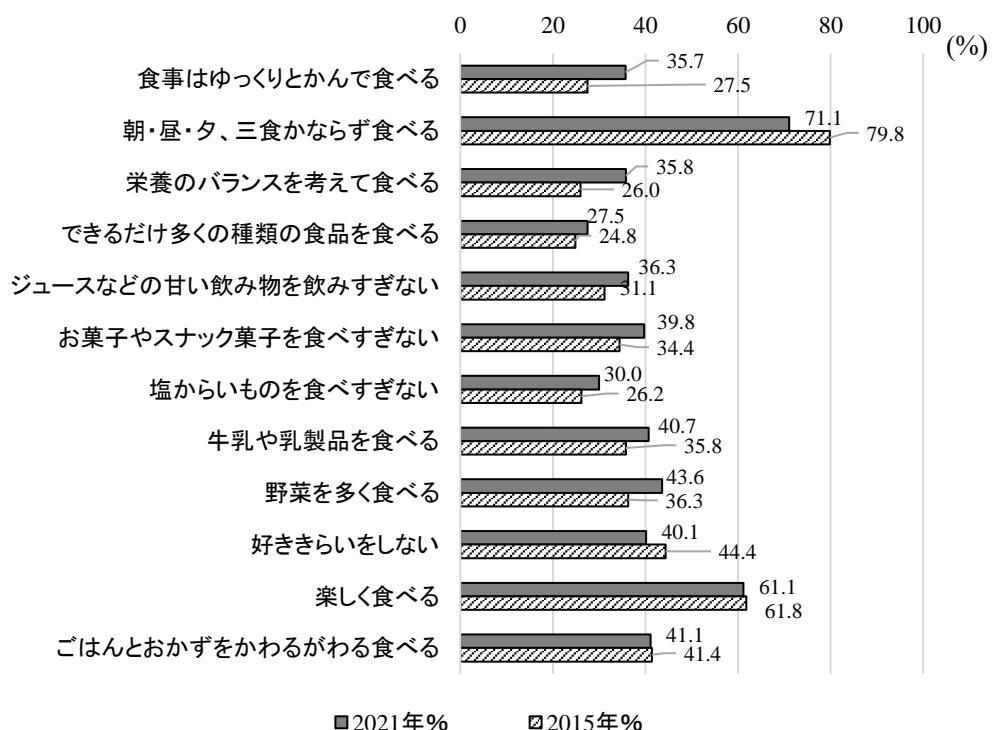
## 5.5.2 小学5年生



問4 食事で気をつけていること(小学5年生)

(n.s)

### 5.5.3 中学2年生



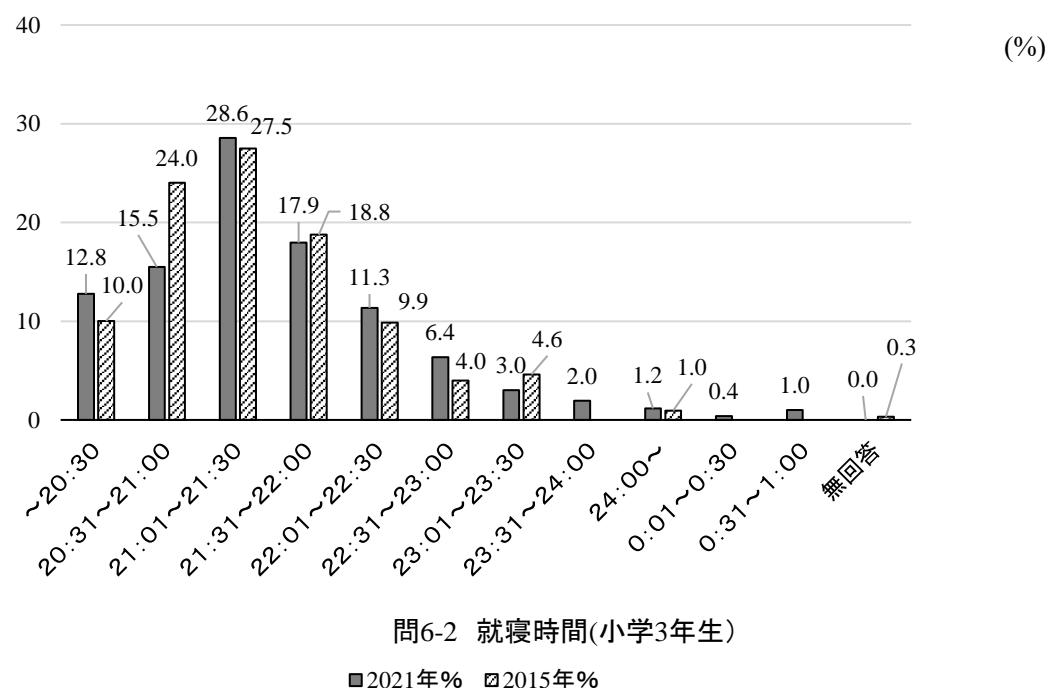
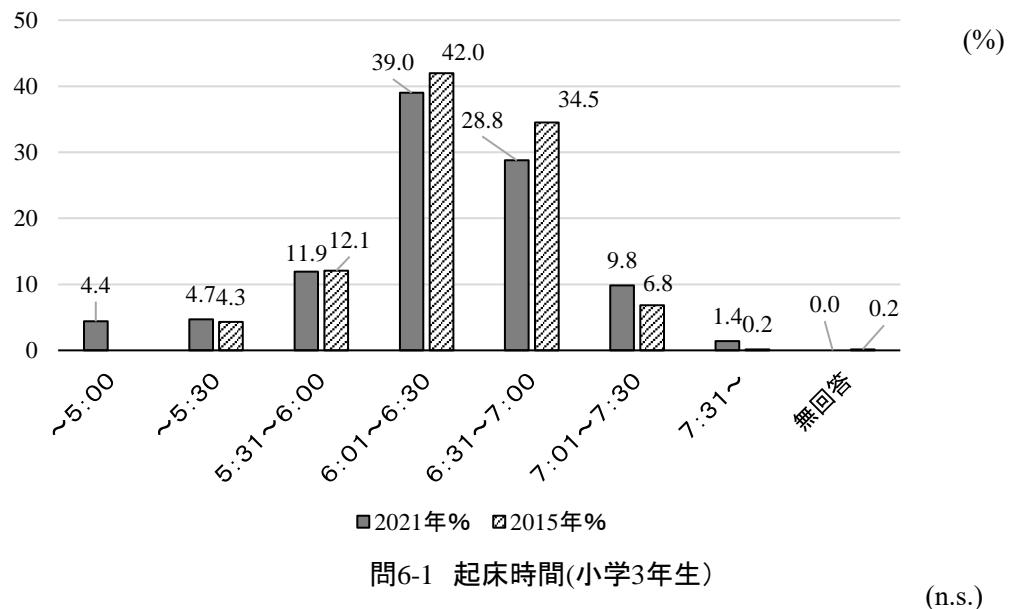
問4 食事で気をつけていること(中学2年生)

(n.s)

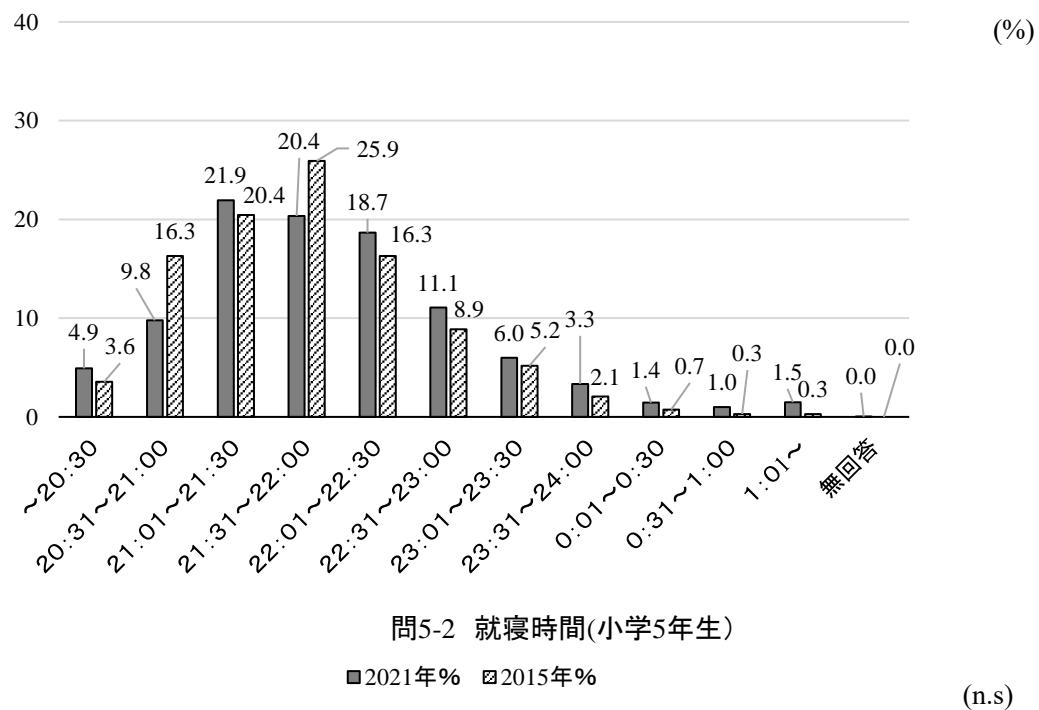
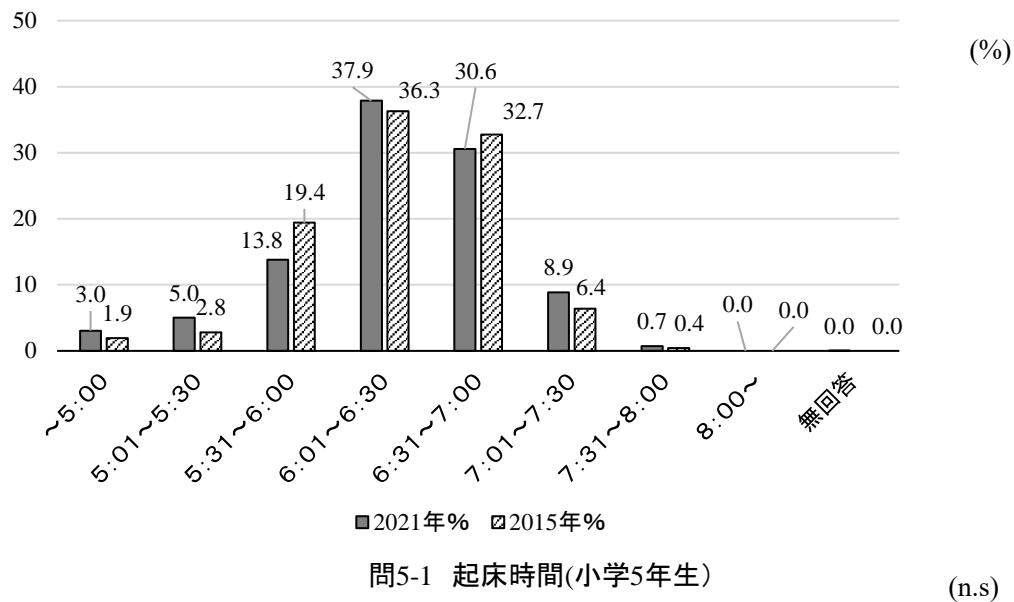
## 5.6 起床時間・就寝時間

問7 学校がある日の「朝、起きる時間」と「夜、寝る時間」は、だいたい何時ごろですか。

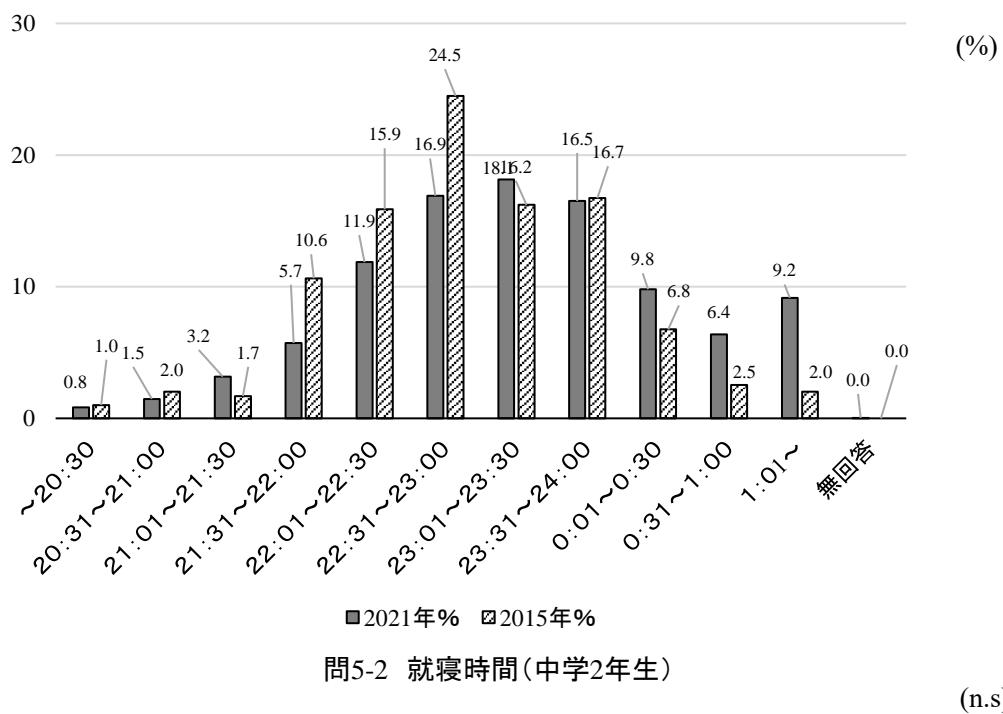
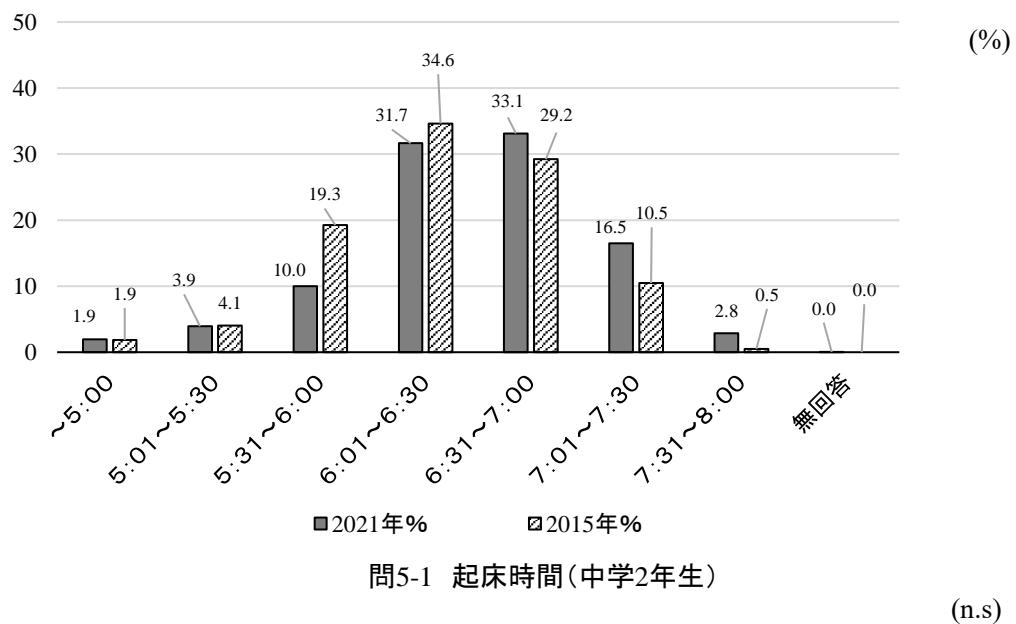
### 5.6.1 小学3年生



## 5.6.2 小学5年生



### 5.6.3 中学2年生

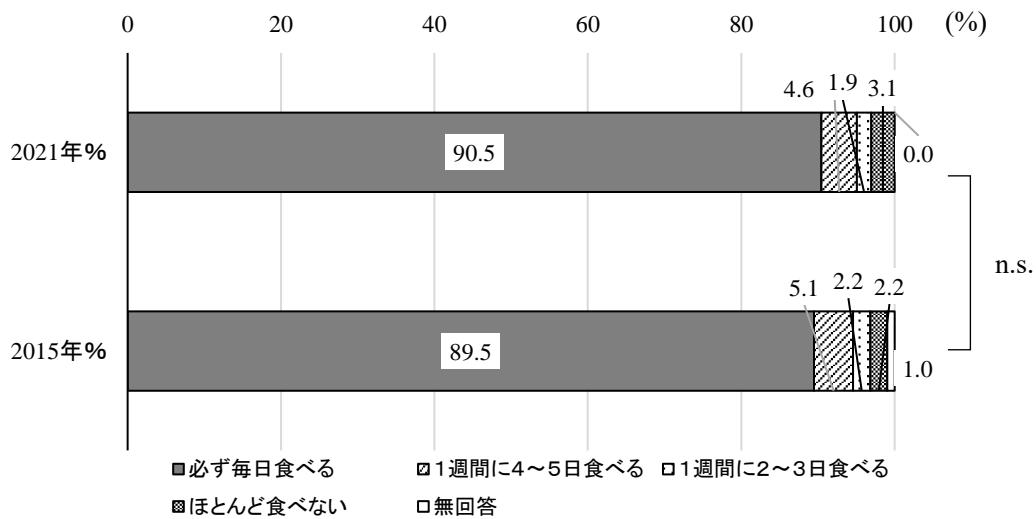


## 5.7 朝食の喫食状況

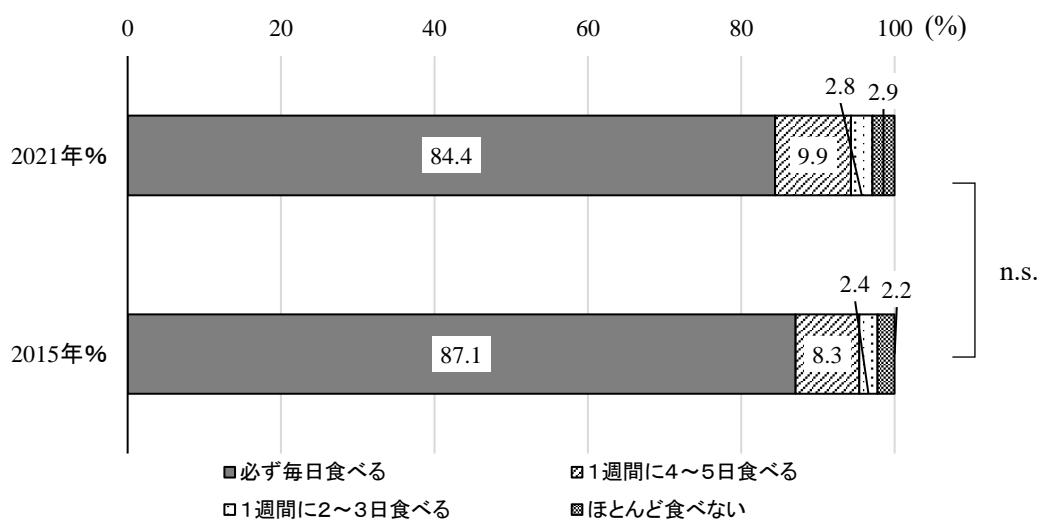
問6 あなたは、毎日朝食を食べますか。1つ選んでください。

- 1 必ず毎日食べる      2 1週間に4~5日食べる  
3 1週間に2~3日食べる      4 ほとんど食べない

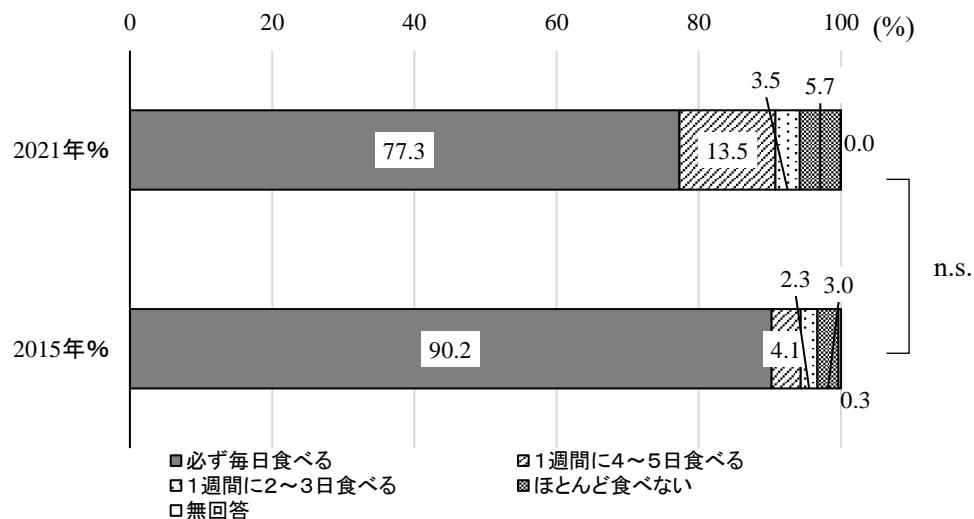
### 5.7.1 小学3年生



### 5.7.2 小学5年生



### 5.7.3 中学2年生



問6 朝食の喫食状況(中学2年生)

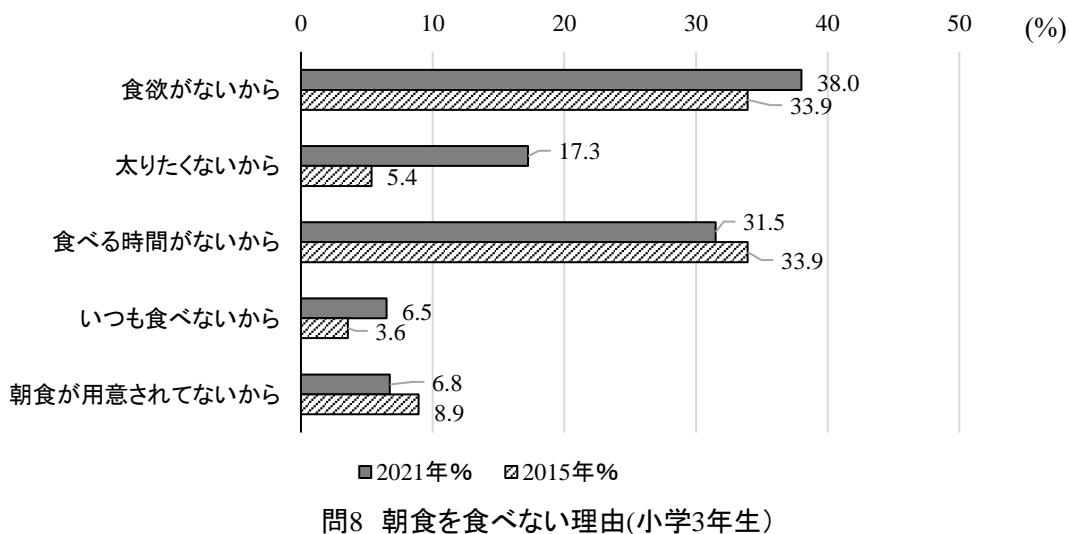
傾向 0.07

## 5.8 朝食を食べない理由

問7 問6で2, 3, 4と答えた人は、わけを1つ選んでください。

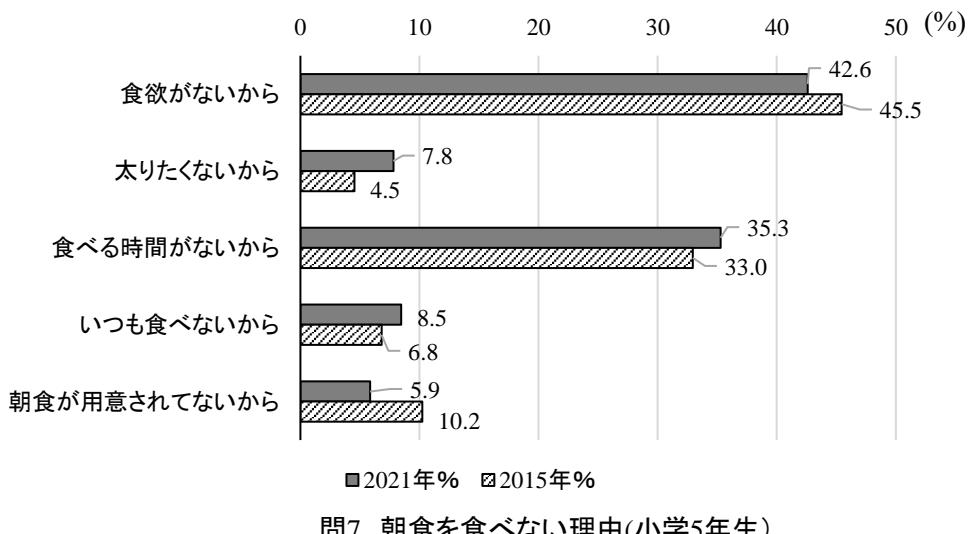
- 1 食よくがないから                    2 太りたくないから
- 3 食べる時間がないから                4 いつも食べないから
- 5 朝食が用意されてないから

### 5.8.1 小学3年生



問8 朝食を食べない理由(小学3年生)

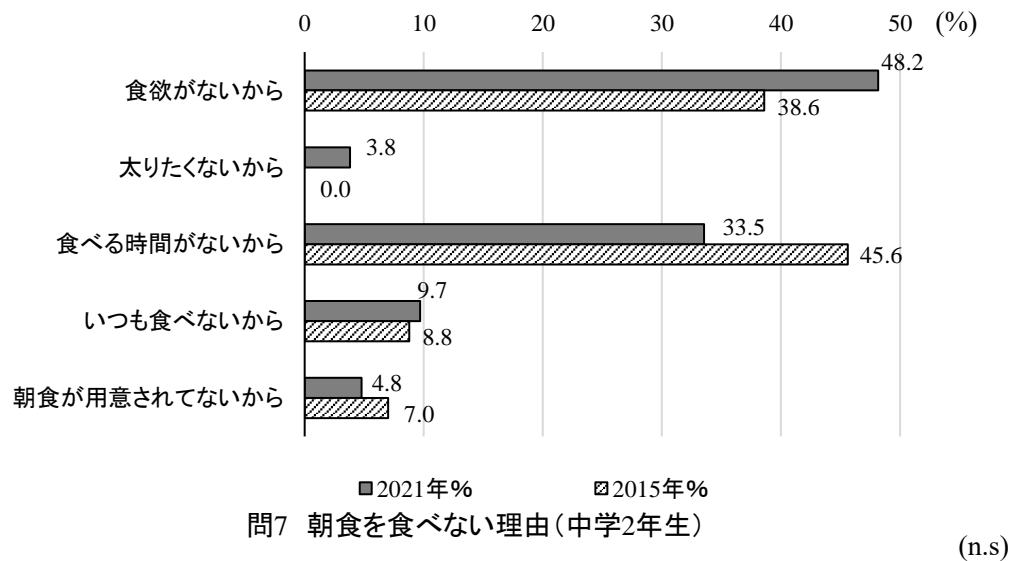
### 5.8.2 小学5年生



問7 朝食を食べない理由(小学5年生)

(n.s)

### 5.8.3 中学2年生

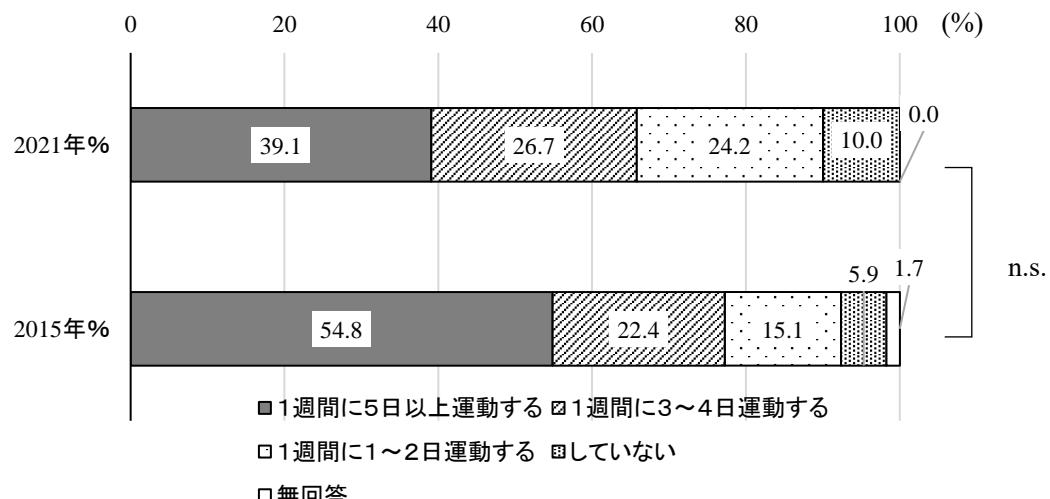


## 5.9 運動状況

問8 あなたは、学校の授業以外で運動(外遊びもふくむ)をしていますか、1つ選んでください。

- 1 1週間に5日以上運動する      2 1週間に3～4日運動する  
3 1週間に1～2日運動する      4 していない

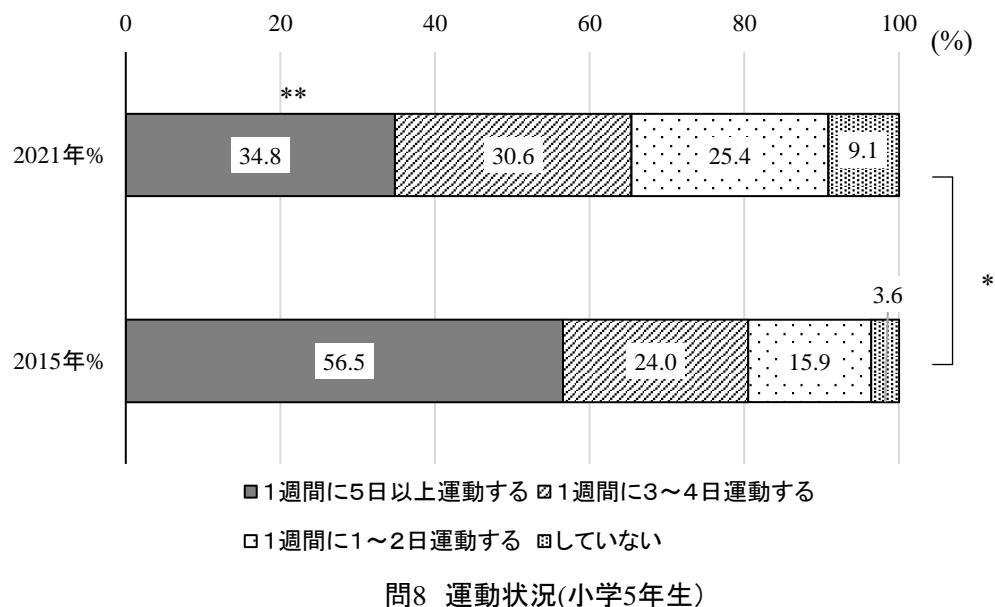
### 5.9.1 小学3年生



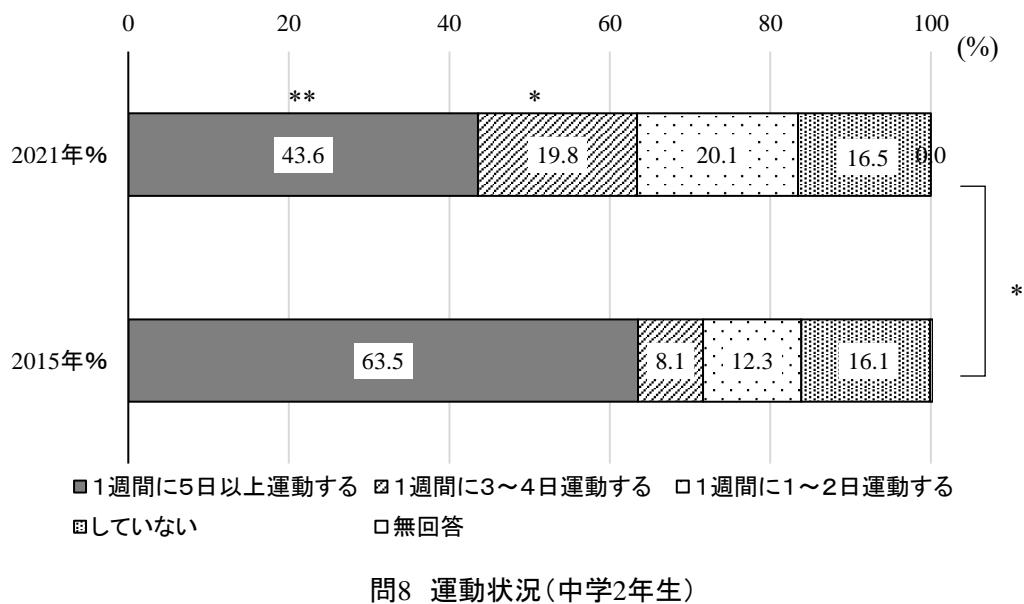
問9 運動状況(小学3年生)

p=0.0938

## 5.9.2 小学5年生



## 5.9.3 中学2年生

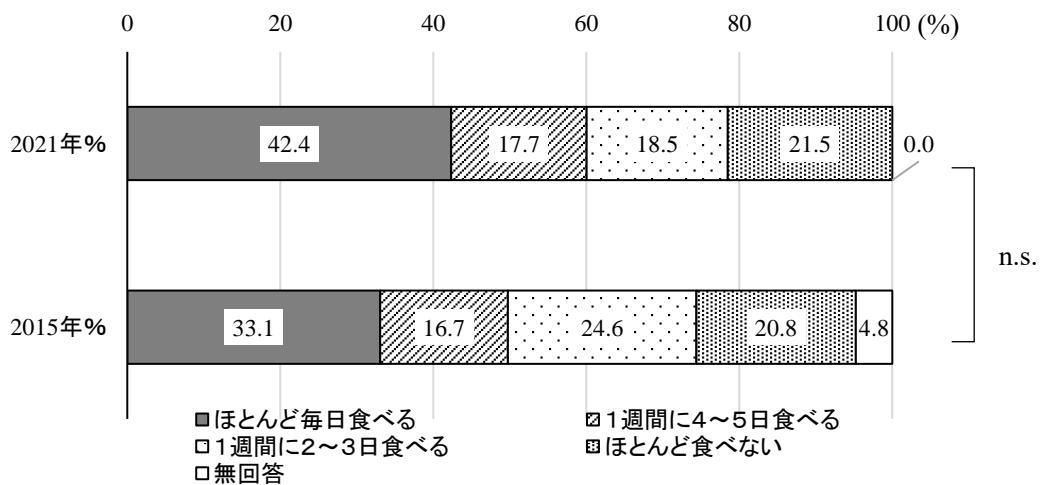


## 5.10 間食摂取状況

問9 あなたは、昼食(学校給食を含む)から夕食までの間におやつを食べますか。1つ選んでください。

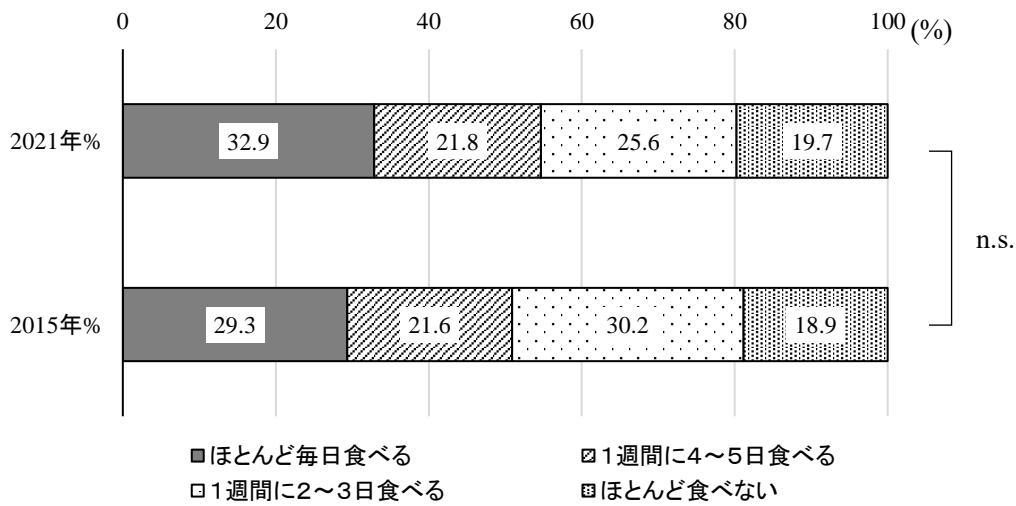
- 1 ほとんど毎日食べる      2 1週間に4~5日食べる  
3 1週間に2~3日食べる      4 ほとんど食べない

### 5.10.1 小学3年生



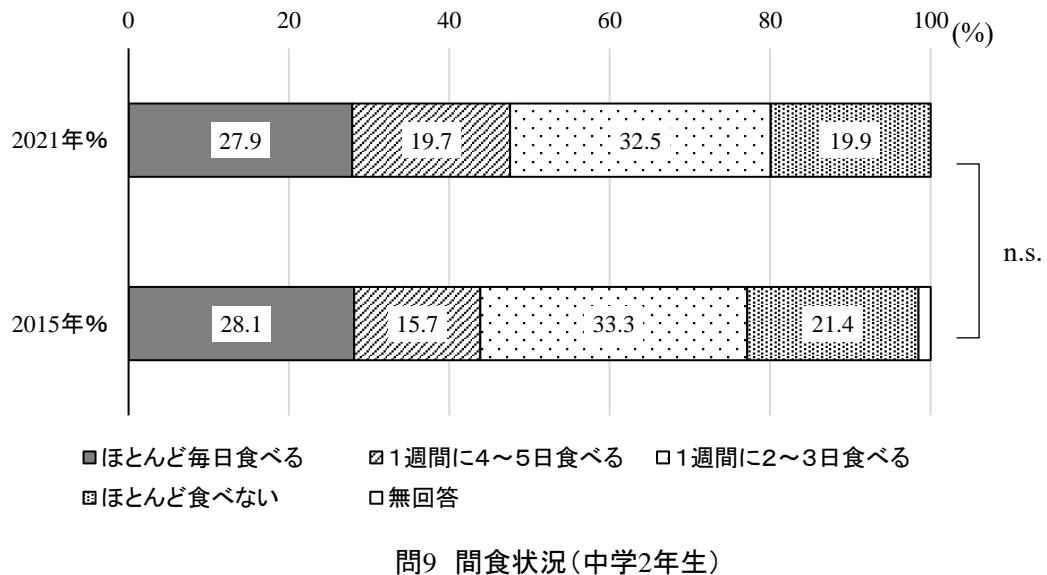
問10 間食状況(小学3年生)

### 5.10.2 小学5年生



問9 間食状況(小学5年生)

### 5.10.3 中学2年生



## 5.11 夜食摂取状況

問10 あなたは、夜食(夕飯を食べてからねるまでの間に食べるもの)を食べますか。

1つ選んでください。

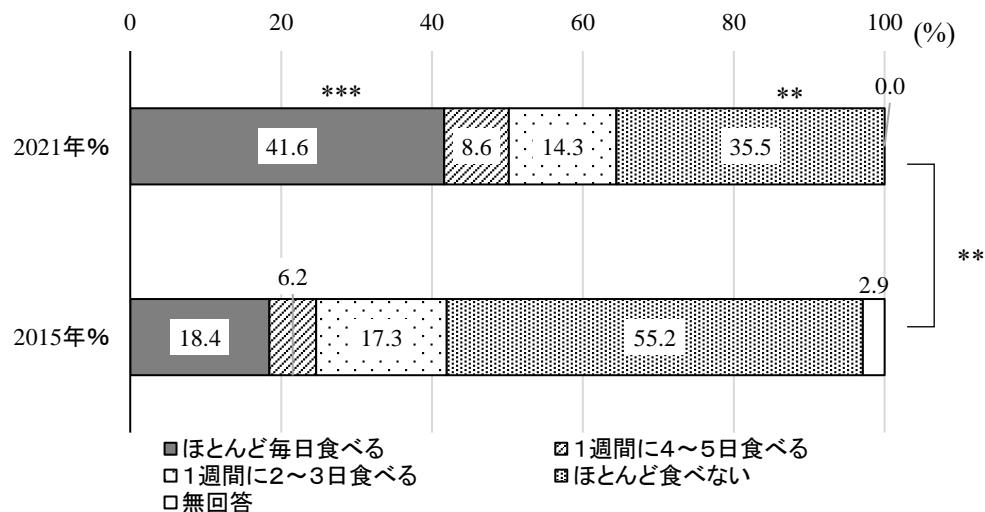
1 ほとんど毎日食べる

2 1週間に4~5日食べる

3 1週間に2~3日食べる

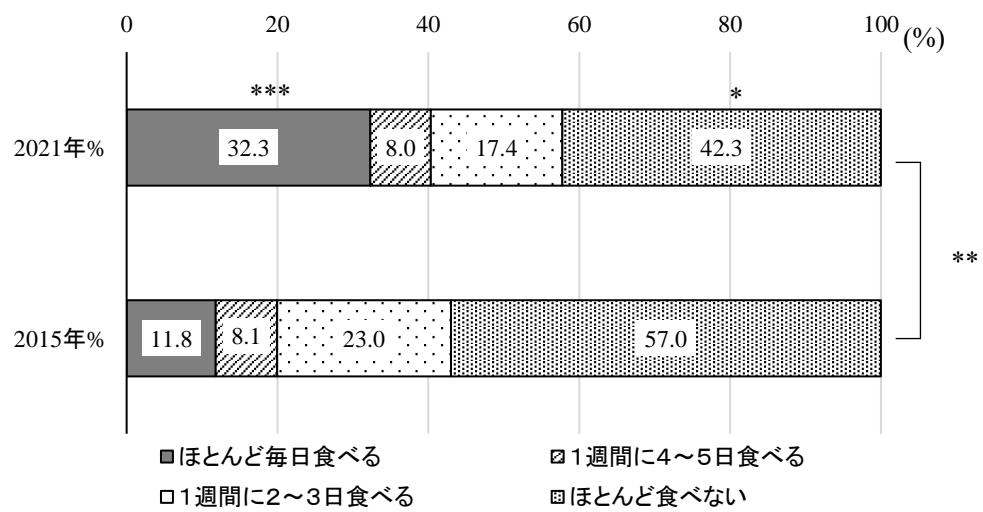
4 ほとんど食べない

### 5.11.1 小学3年生



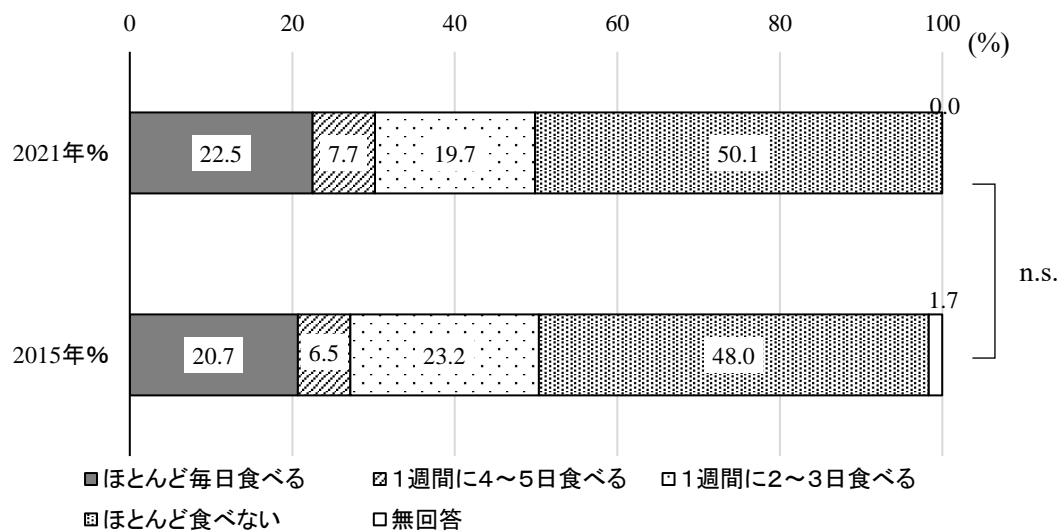
問11 夜食状況(小学3年生)

### 5.11.2 小学5年生



問10 夜食状況(小学5年生)

### 5.11.3 中学2年生



問10 夜食状況(中学2年生)

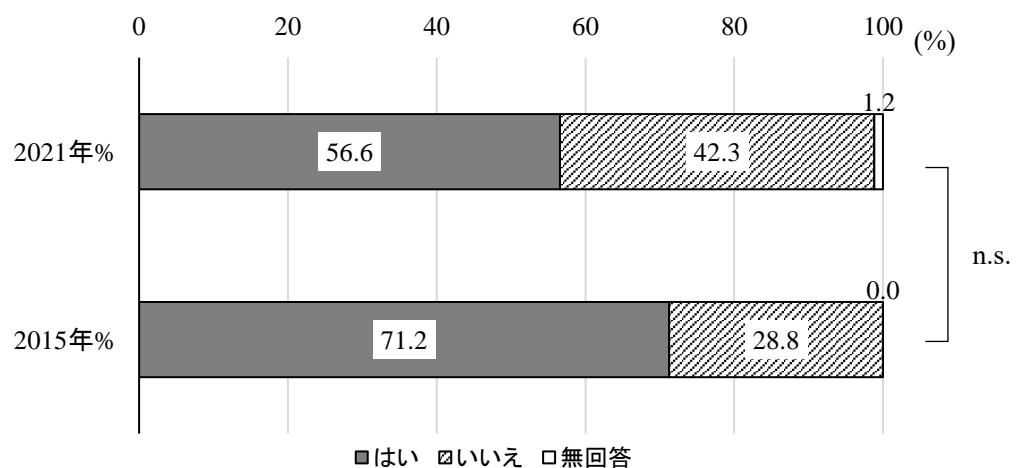
## 5.12 料理を作ることができるか

問13 あなたは、自分で料理を作ることができますか。1つ選んでください。

1 はい

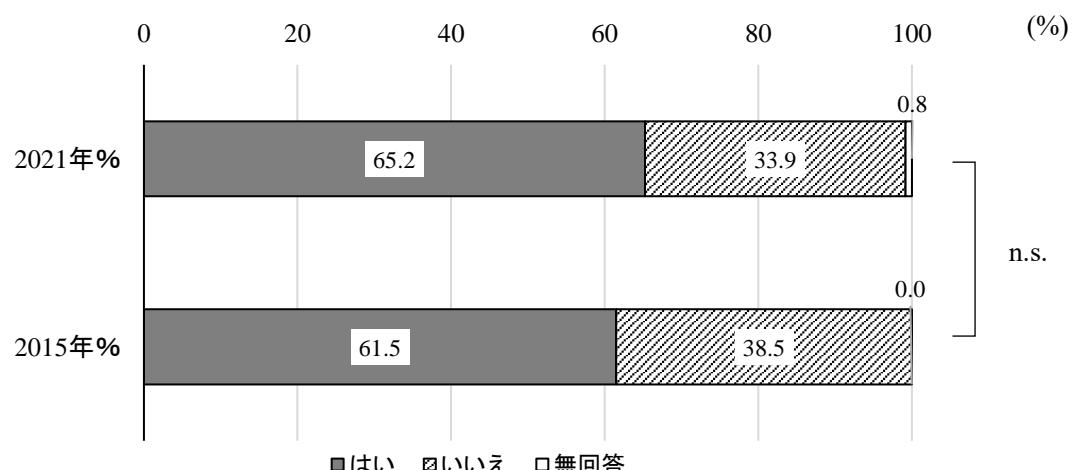
2 いいえ

### 5.12.1 小学5年生



問13 料理ができるか(小学5年生)

### 5.12.2 中学2年生



問13 料理ができるか(中学2年生)

## 5.13 誰といっしょに食べるか

問11 いつもどのように食事をしていますか。1つ選んでください。

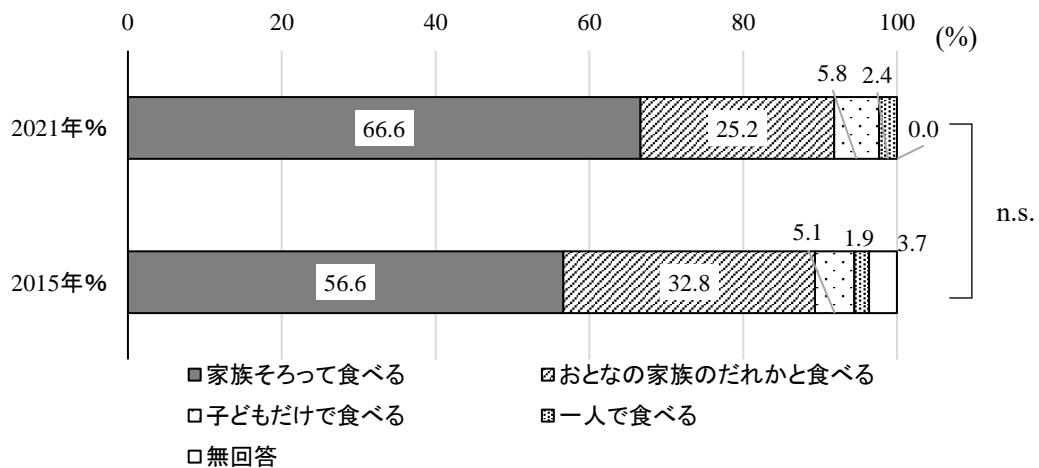
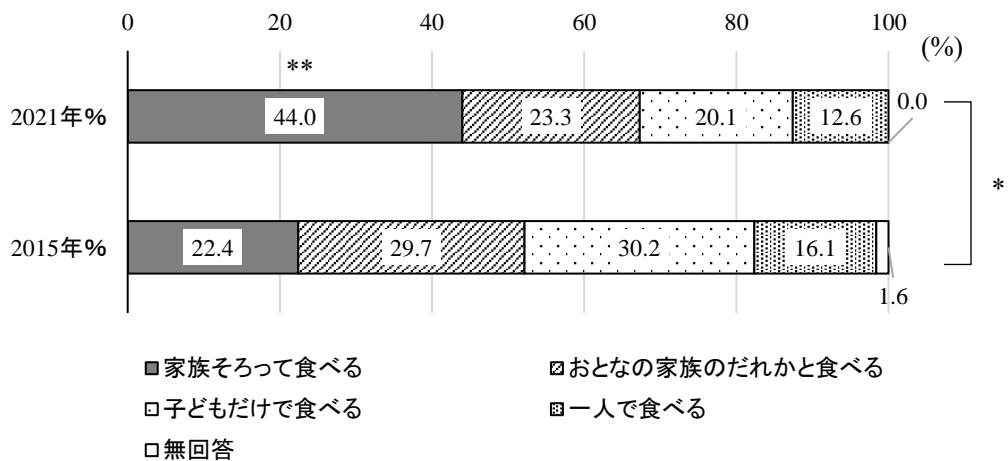
(朝食)

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| 1 家族そろって食べる | 2 おとなの家族のだれかと食べる |
| 3 子どもだけで食べる | 4 一人で食べる         |

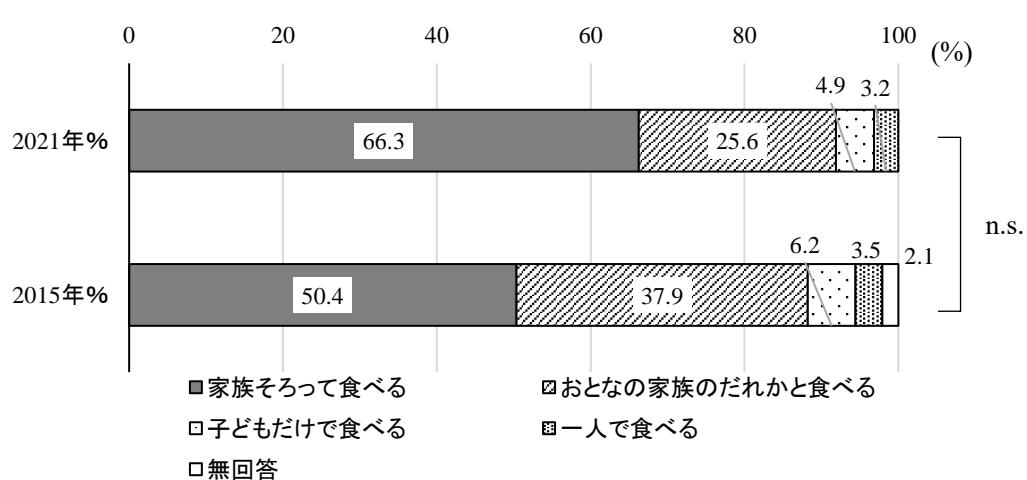
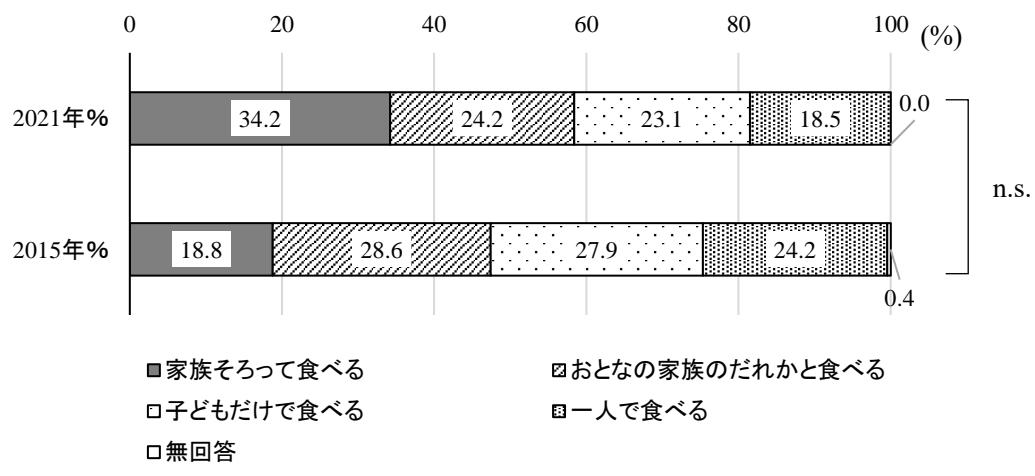
(夕食)

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| 1 家族そろって食べる | 2 おとなの家族のだれかと食べる |
| 3 子どもだけで食べる | 4 一人で食べる         |

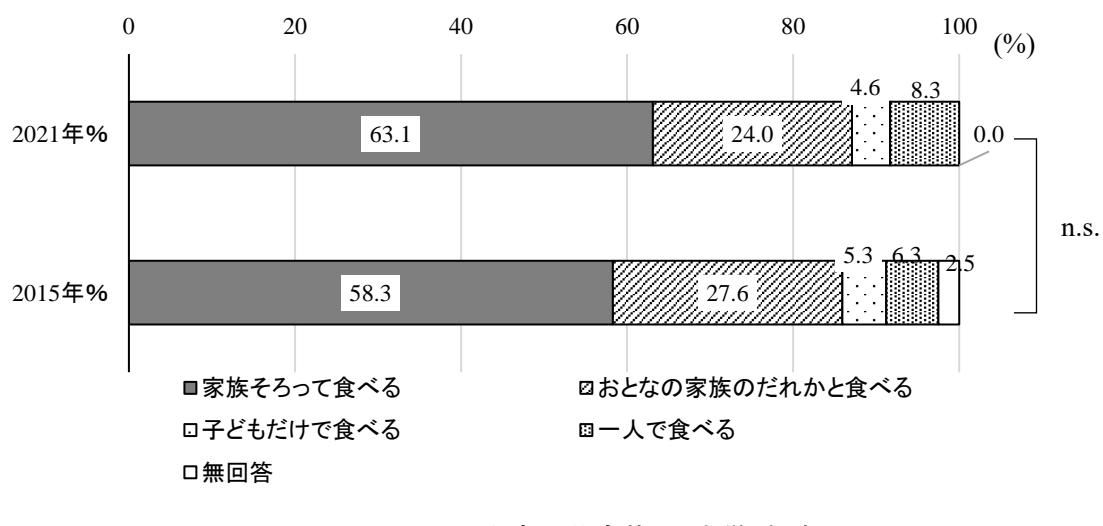
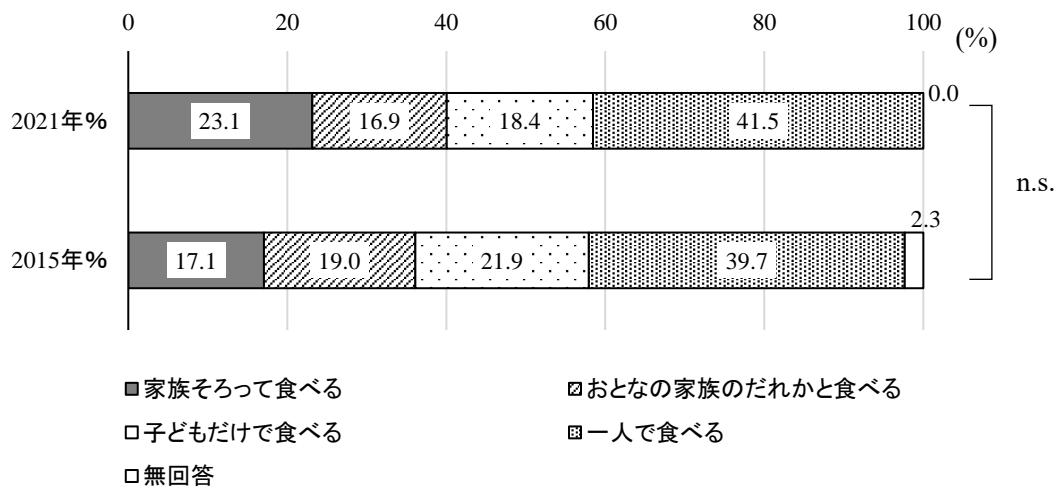
### 5.13.1 小学3年生



## 5.13.2 小学5年生



### 5.13.3 中学2年生

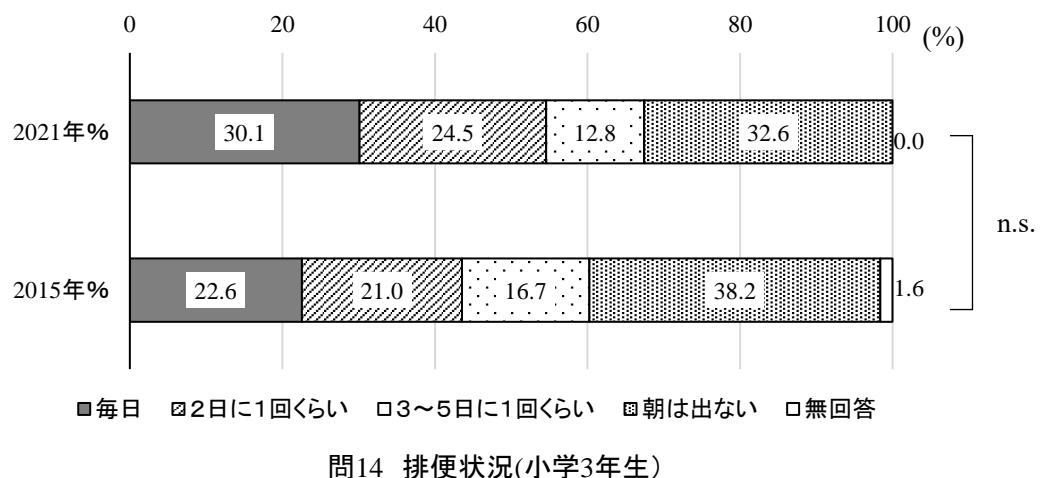


## 5.14 排便状況

問12 あなたは、朝、排便(うんち)をしますか。1つ選んでください。

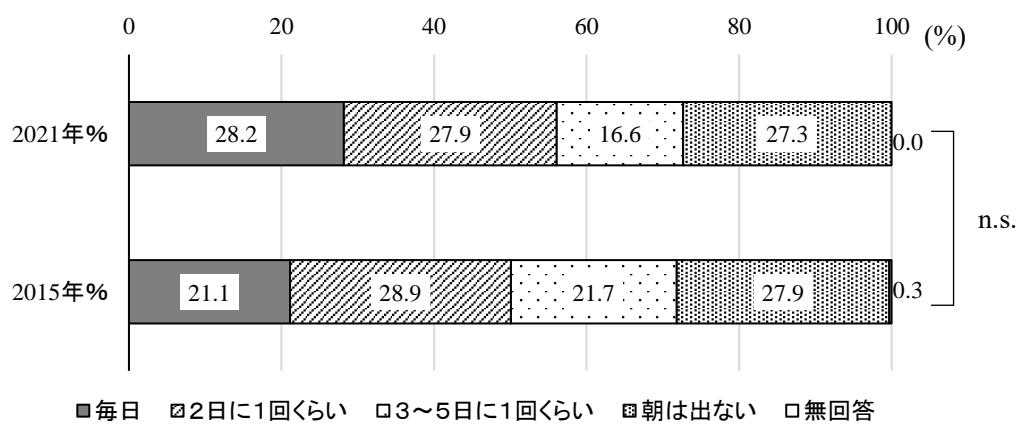
- 1 毎日 2 2日に1回くらい 3 3～5日に1回くらい 4 朝は出ない

### 5.14.1 小学3年生



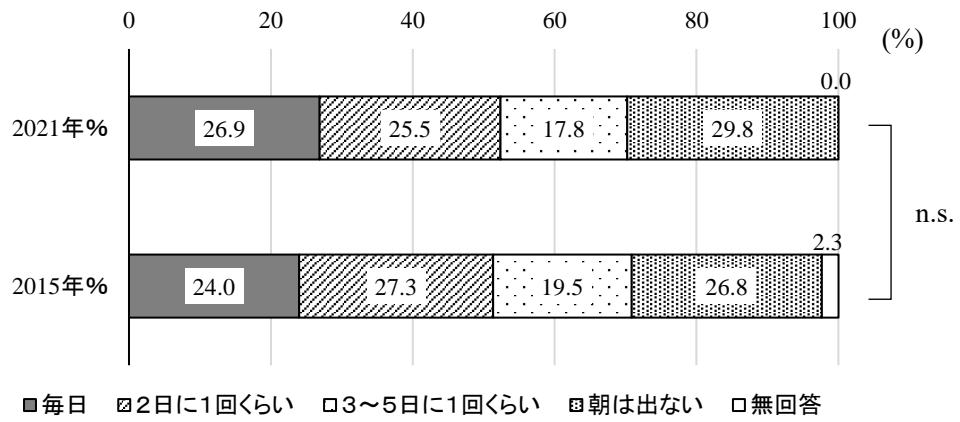
問14 排便状況(小学3年生)

### 5.14.2 小学5年生



問13 排便状況(小学5年生)

### 5.14.3 中学2年生



問13 排便状況(中学2年生)

## 5.15 不定愁訴

問13 あなたは次のようなことを感じることがありますか。1つ選んでください。

(1)からだのだるさやつかれやすさを感じる。

1 しばしば 2 ときどき 3 たまに 4 ない

(2)食欲がない。

1 しばしば 2 ときどき 3 たまに 4 ない

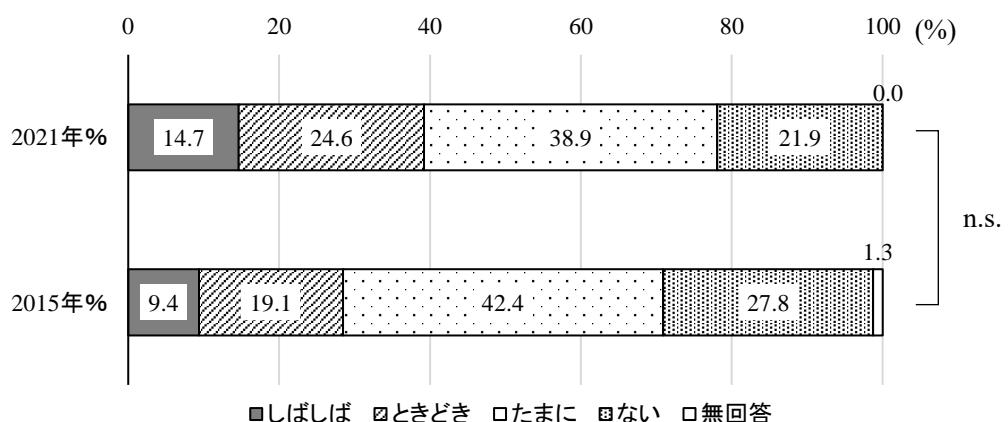
(3)何もやる気がおこらない。

1 しばしば 2 ときどき 3 たまに 4 ない

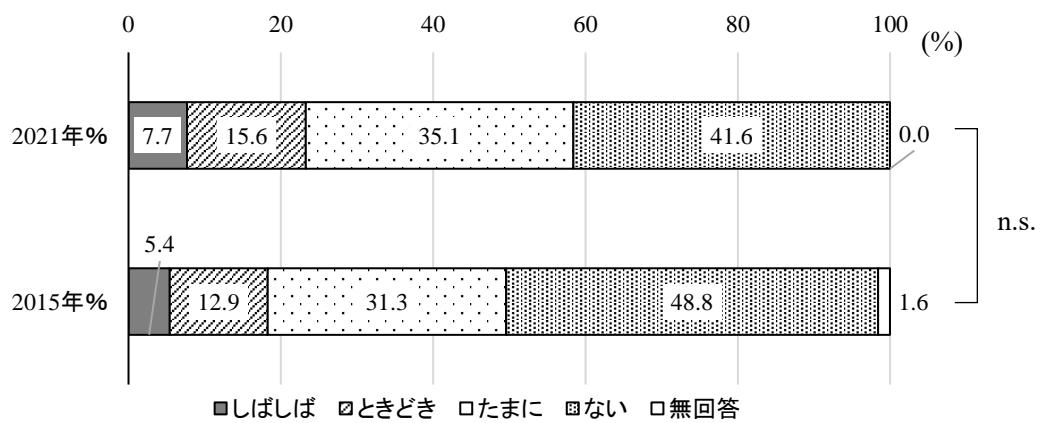
(4)イライラする。

1 しばしば 2 ときどき 3 たまに 4 ない

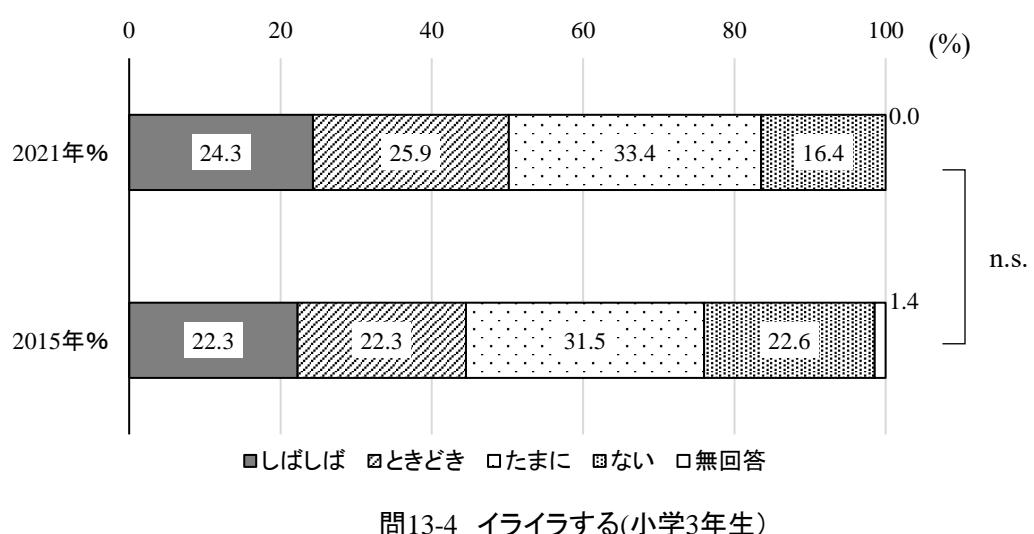
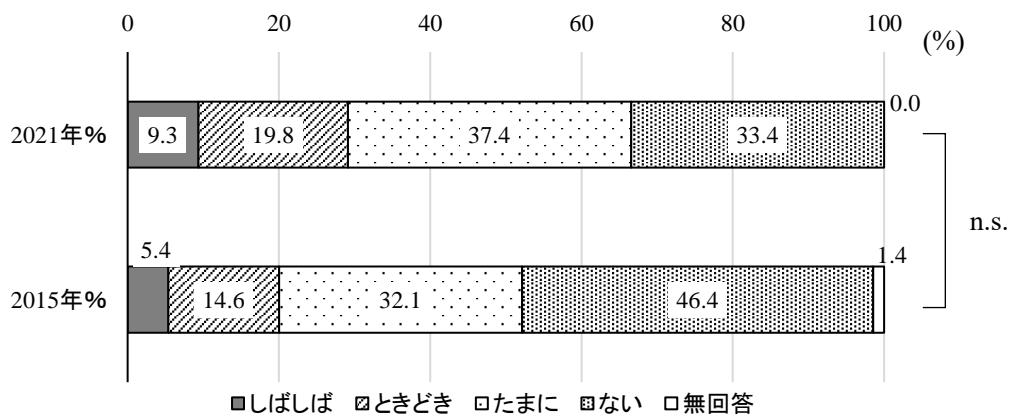
### 5.15.1 小学3年生



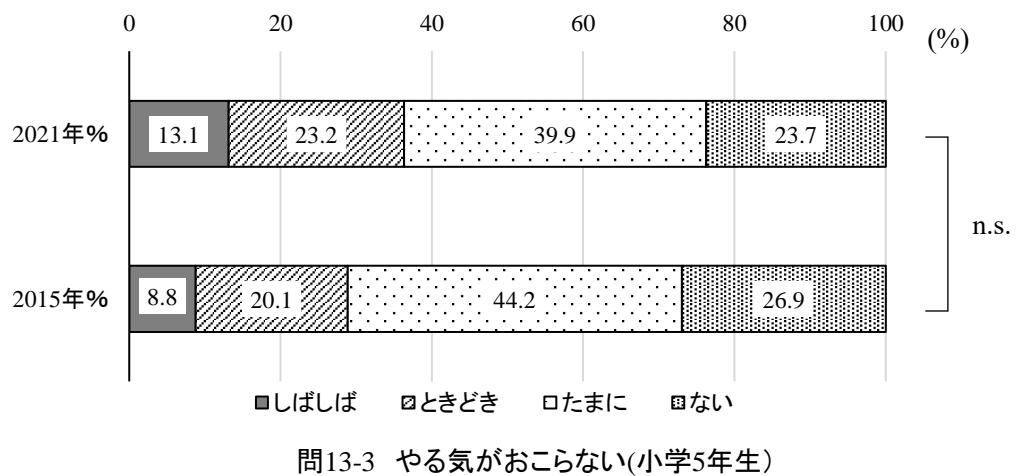
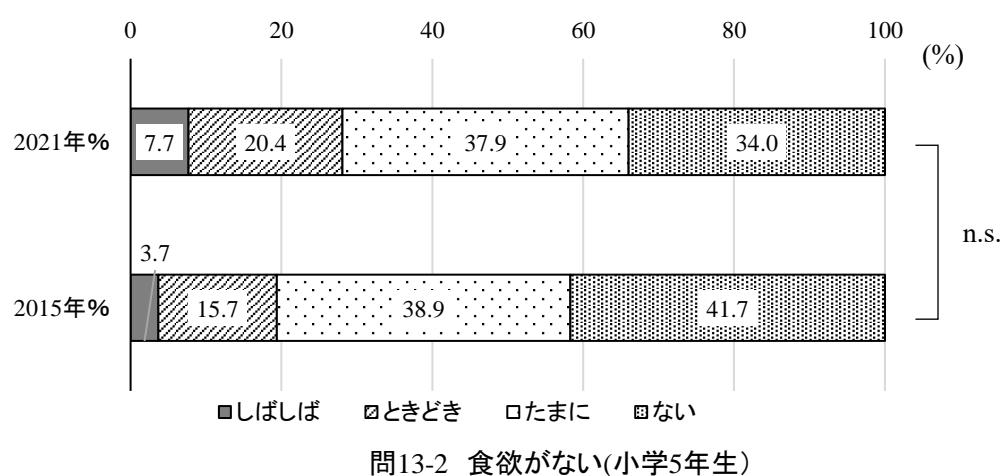
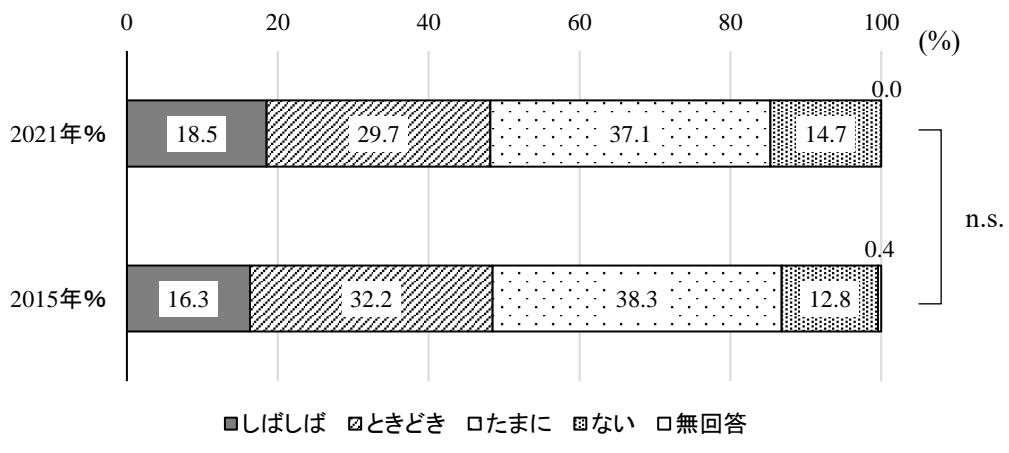
問15-1 だるさや疲れやすさ(小学3年生)

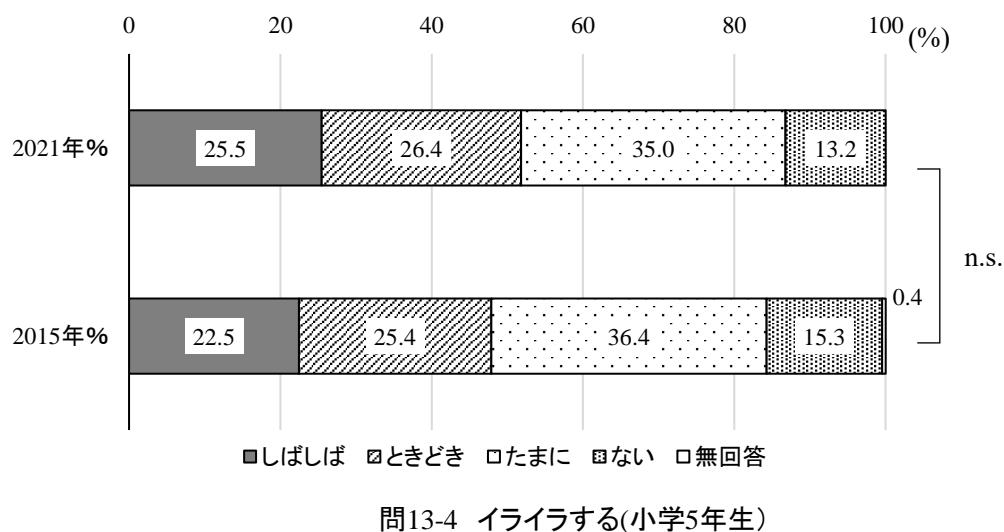


問15-2 食欲がない(小学3年生)

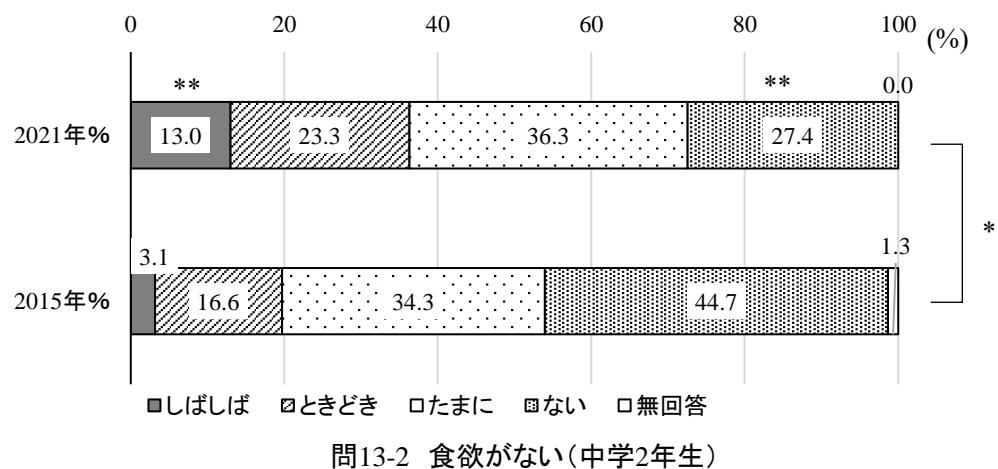
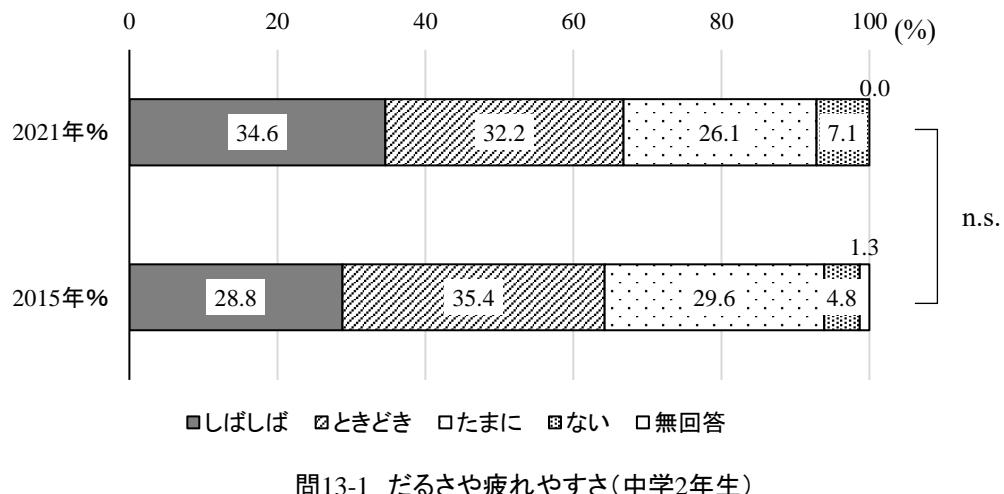


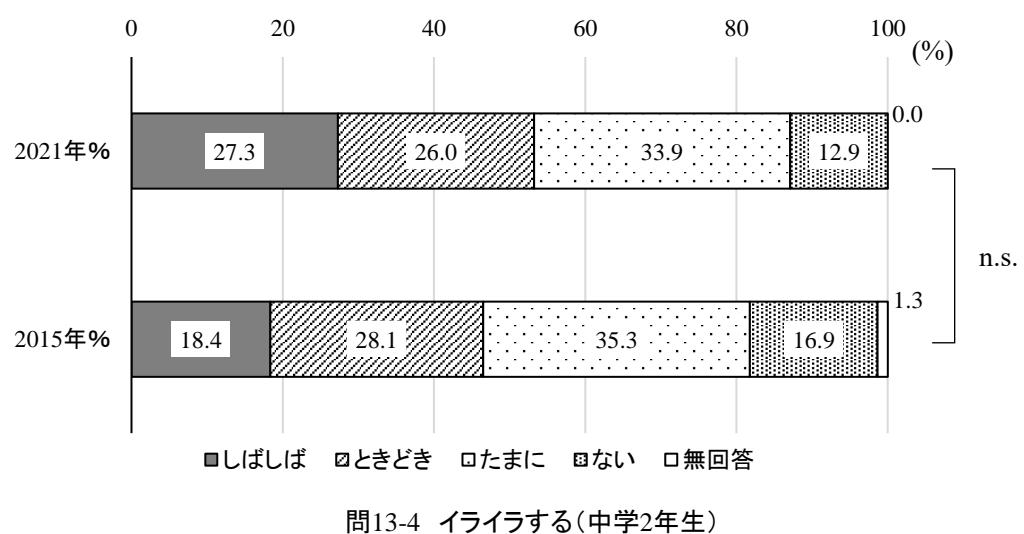
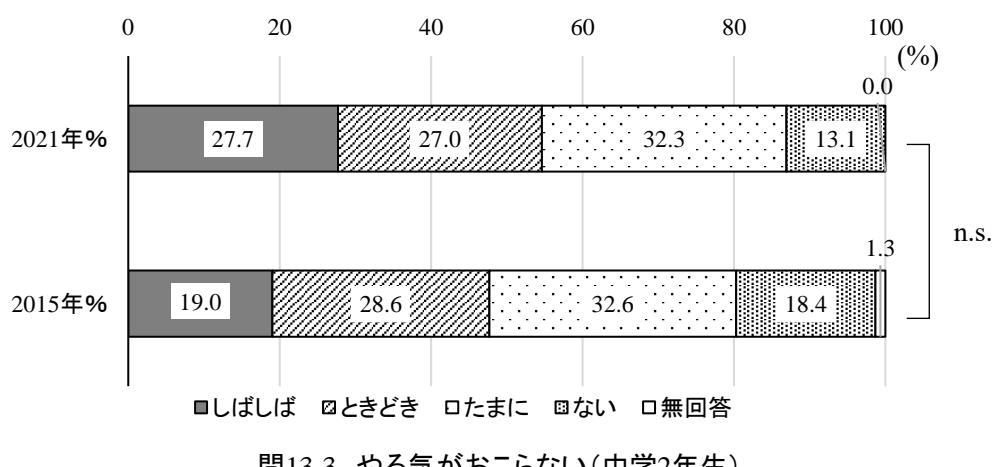
## 5.15.2 小学5年生





### 5.15.3 中学2年生





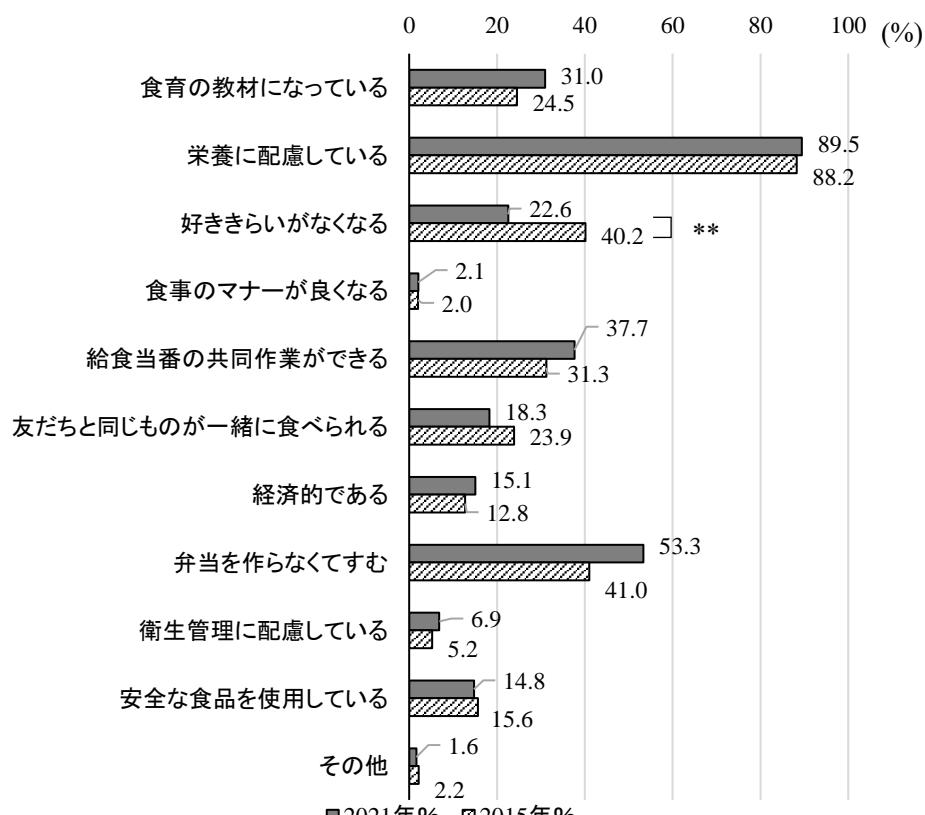
## 6 調査結果・保護者

### 6.1 学校給食でよい点

問1 学校給食で良いと思われる点は、どのようなことですか。3つまで選んでください。

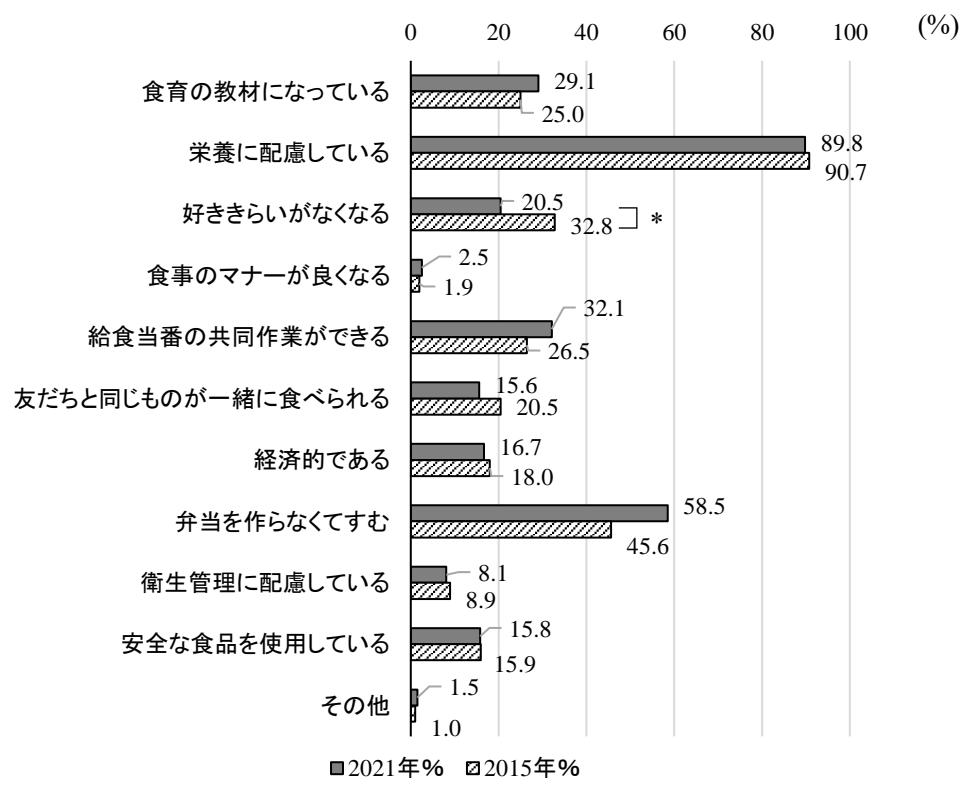
- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1 食育の教材になっている   | 2 栄養に配慮している         |
| 3 好ききらいがなくなる    | 4 食事のマナーが良くなる       |
| 5 給食当番の共同作業ができる | 6 友だちと同じものが一緒に食べられる |
| 7 経済的である        | 8 弁当を作らなくてすむ        |
| 9 衛生管理に配慮している   | 10 安全な食品を使用している     |
| 11 その他          |                     |

#### 6.1.1 小学3年生



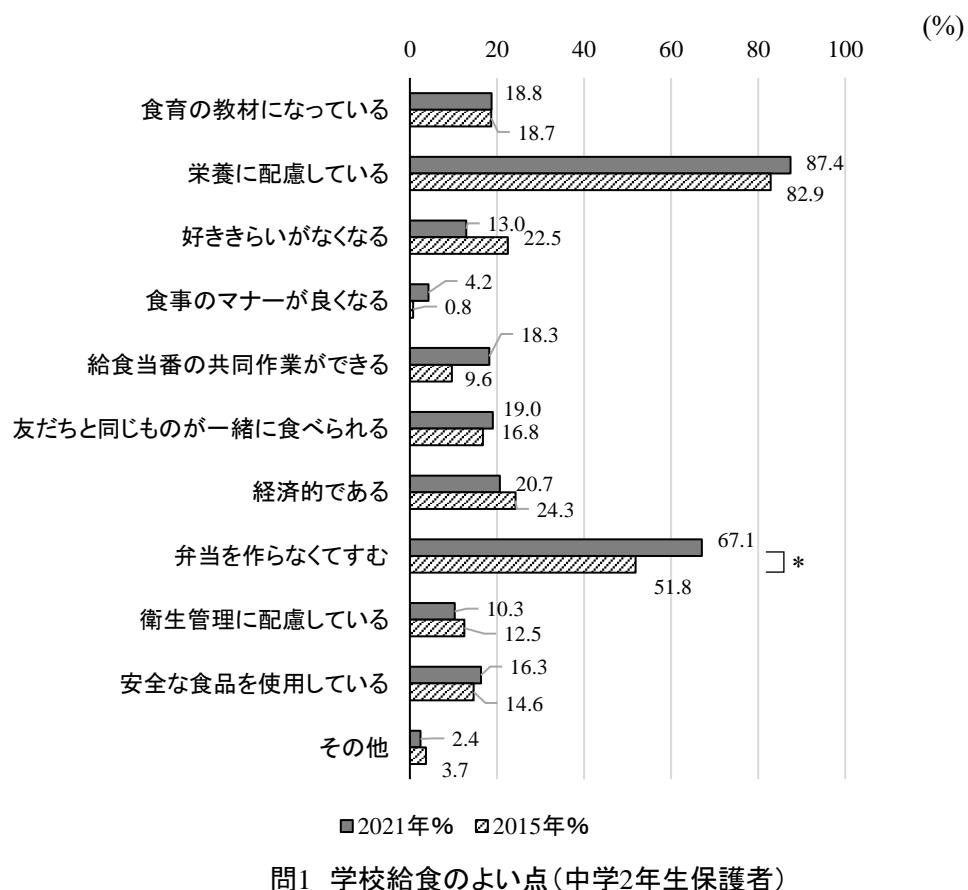
問1 学校給食のよい点(小学3年生保護者)

### 6.1.2 小学5年生



問1 学校給食のよいところ(小学5年生保護者)

### 6.1.3 中学2年生

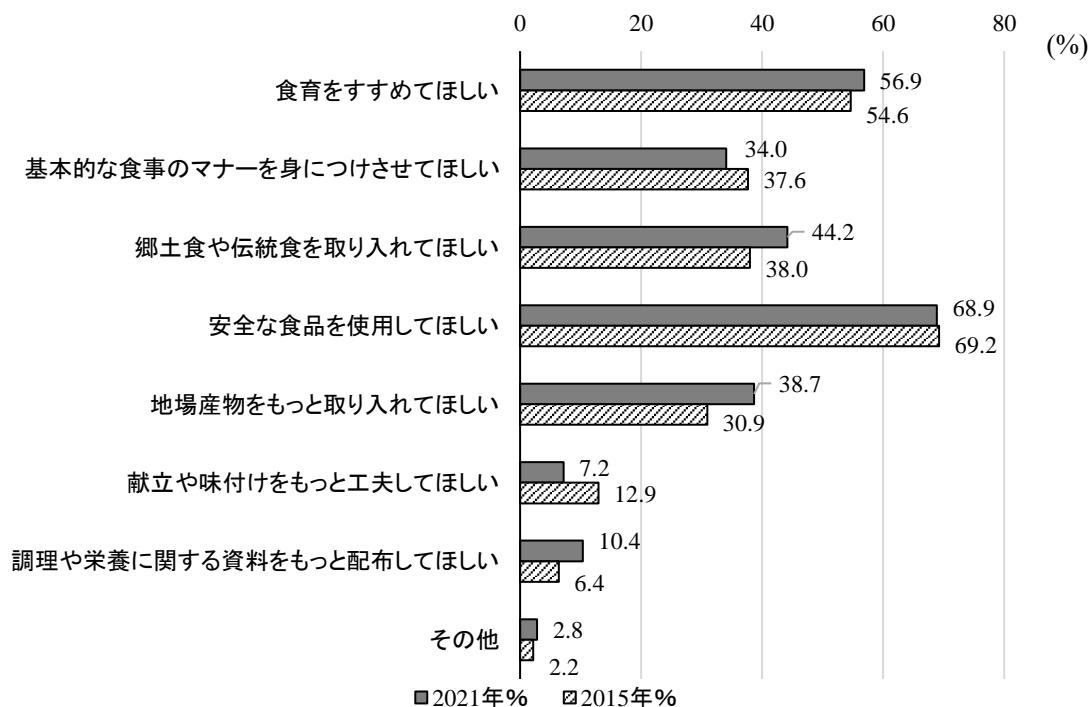


## 6.2 学校給食にのぞむこと

問2 学校給食に何を望みますか。3つまで選んでください。

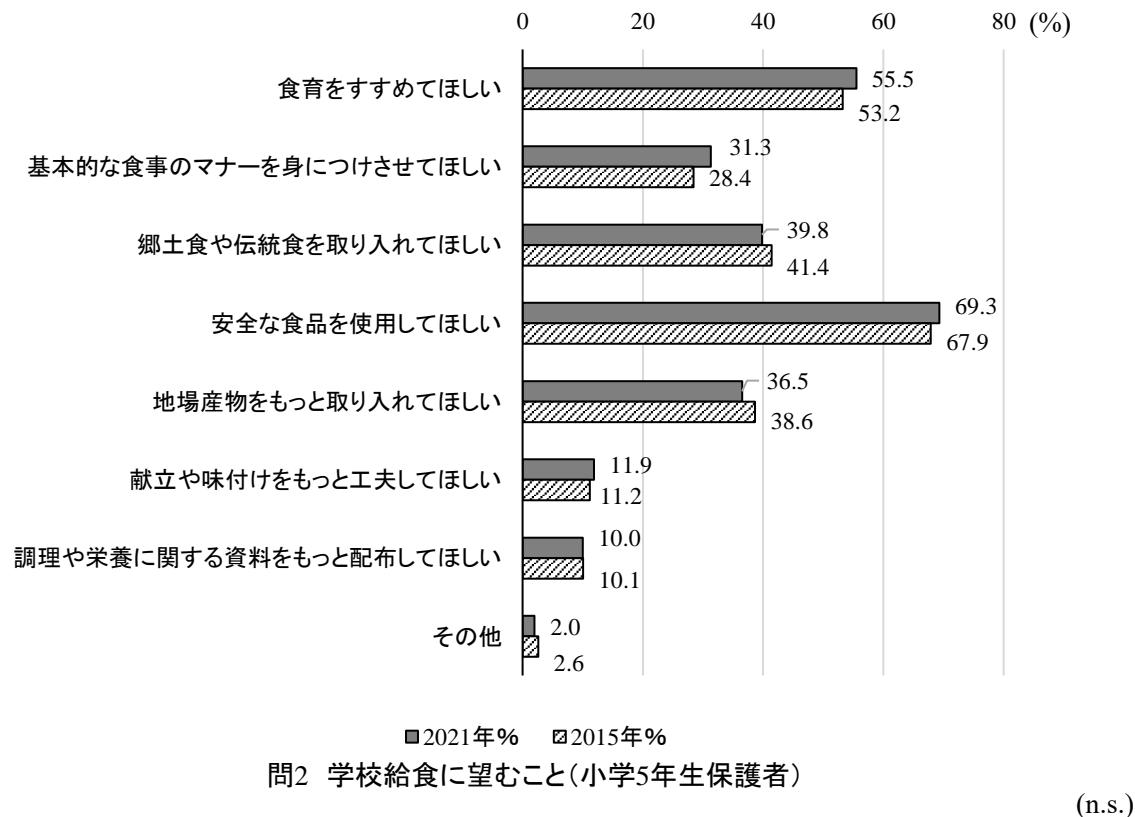
- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 食育をすすめてほしい             | 2 基本的な食事のマナーを身につけさせてほしい |
| 3 郷土食や伝統食を取り入れてほしい       | 4 安全な食品を使用してほしい         |
| 5 地場産物をもっと取り入れてほしい       | 6 献立や味付けをもっと工夫してほしい     |
| 7 調理や栄養に関する資料をもっと配布してほしい | 8 その他( )                |

### 6.2.1 小学3年生

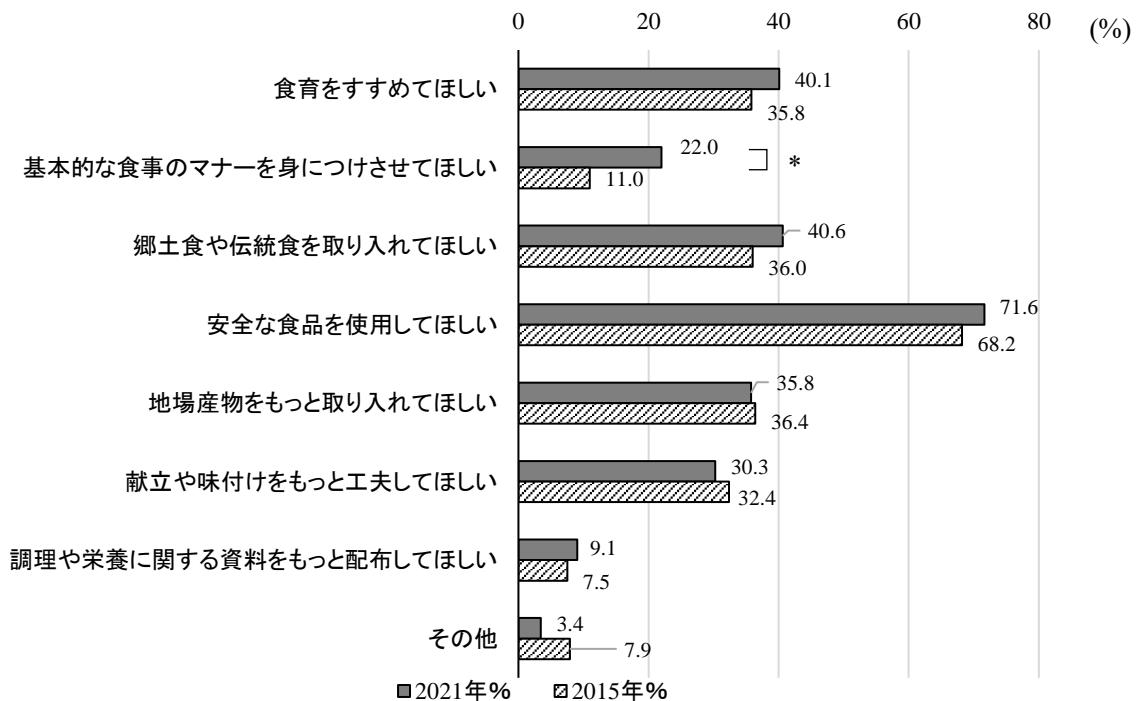


問2 学校給食に望むこと(小学3年生保護者)

## 6.2.2 小学5年生



### 6.2.3 中学2年生



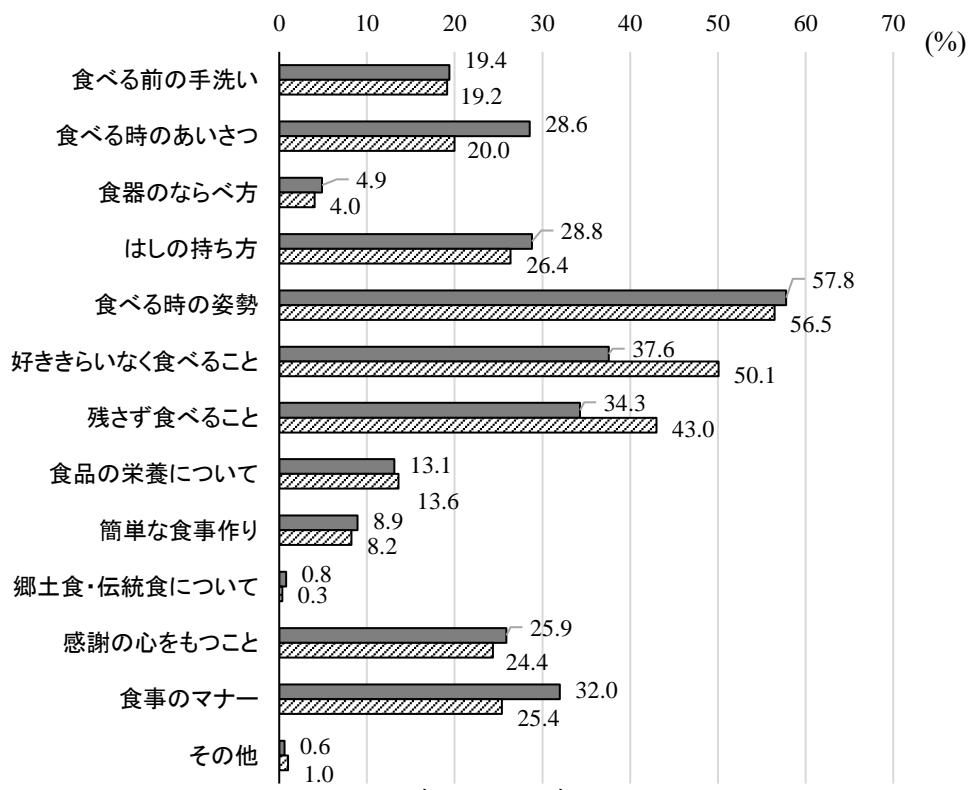
問2 学校給食に望むこと(中学2年生保護者)

### 6.3 家庭で教えていること

問3 家庭では、お子さんに食に関することで何を教えていますか。3つまで選んでください。

- |                            |                |
|----------------------------|----------------|
| 1 食べる前の手洗い                 | 2 食べる時のあいさつ    |
| 3 食器のならべ方                  | 4 はしの持ち方       |
| 5 食べる時の姿勢                  | 6 好ききらいなく食べること |
| 7 残さず食べること                 | 8 食品の栄養について    |
| 9 簡単な食事作り                  | 10 郷土食・伝統食について |
| 11 食材や食事を作ってくれる人に感謝の心をもつこと |                |
| 12 食事のマナー                  | 13 その他( )      |

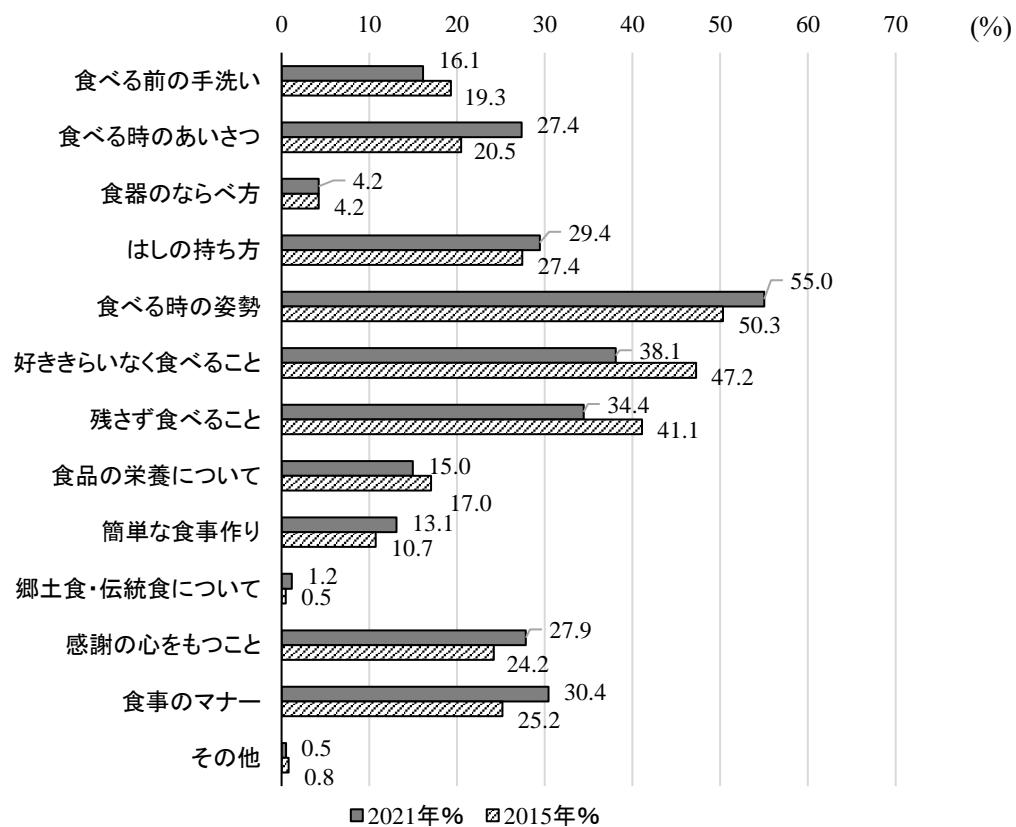
#### 6.3.1 小学3年生



問3 家庭で教えていること(小学3年生保護者)

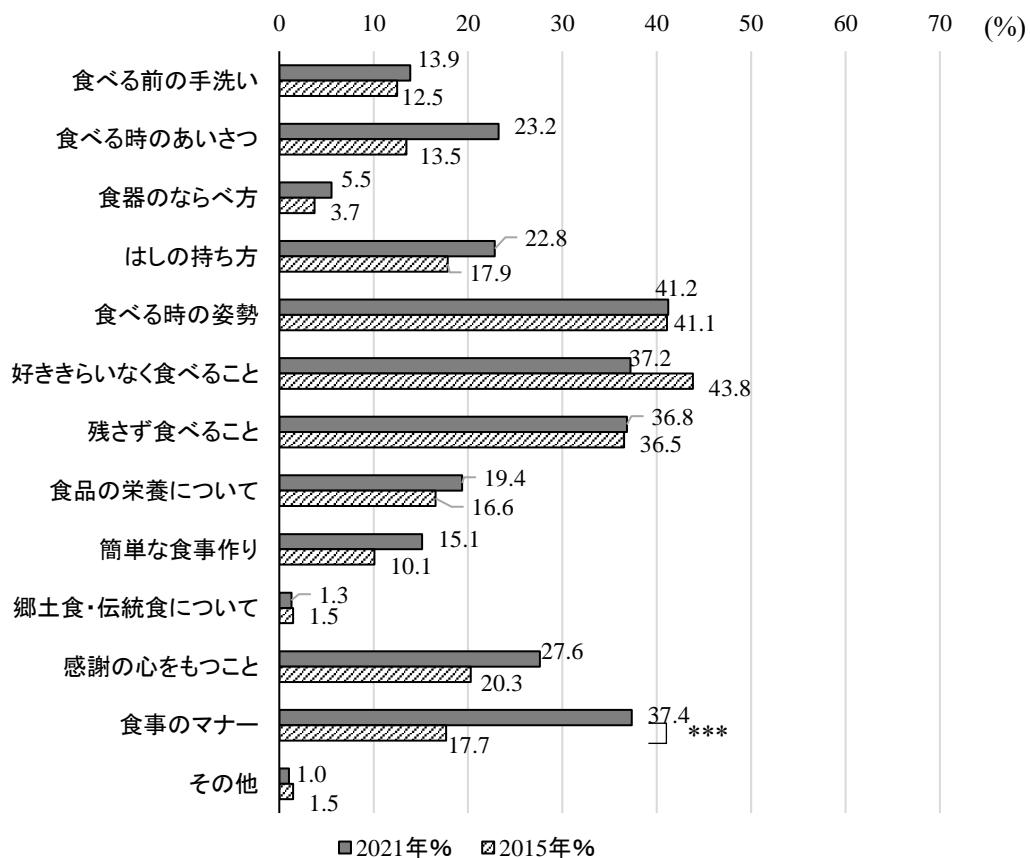
(n.s)

### 6.3.2 小学5年生



問3 家庭で教えていること(小学5年生保護者) (n.s)

### 6.3.3 中学2年生



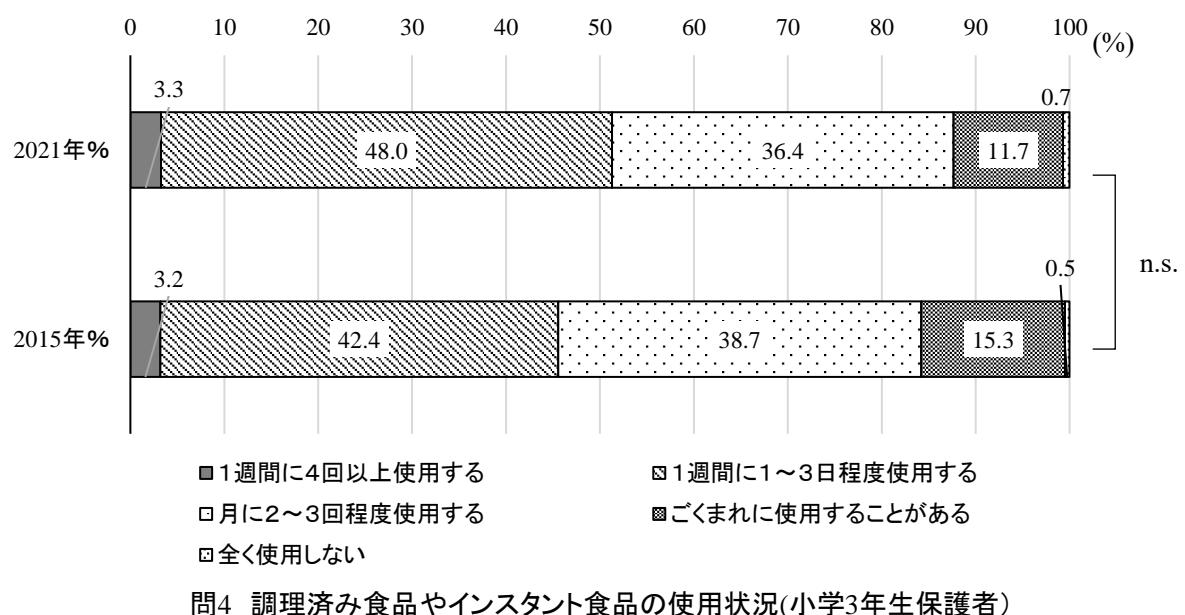
問3 家庭で教えてのこと(中学2年生保護者)

## 6.4 インスタント食品の使用頻度

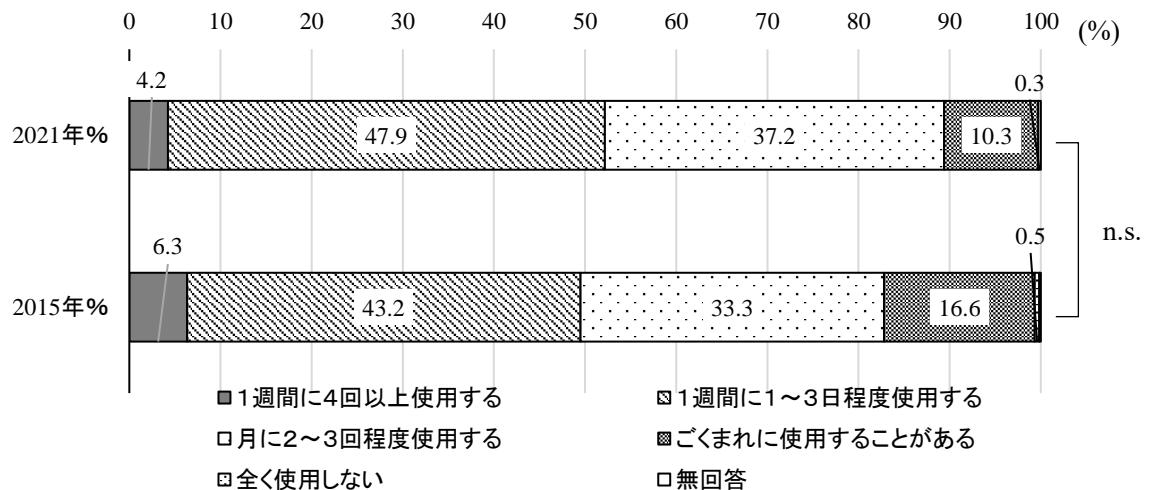
問4 あなたの家庭では、調理済み食品やインスタント食品等をどのくらいの頻度で使用しますか。  
1つ選んでください。

- 1 1週間に4回以上使用する
- 2 1週間に1～3日程度使用する
- 3 月に2～3回程度使用する
- 4 ごくまれに使用することがある
- 5 全く使用しない

### 6.4.1 小学3年生

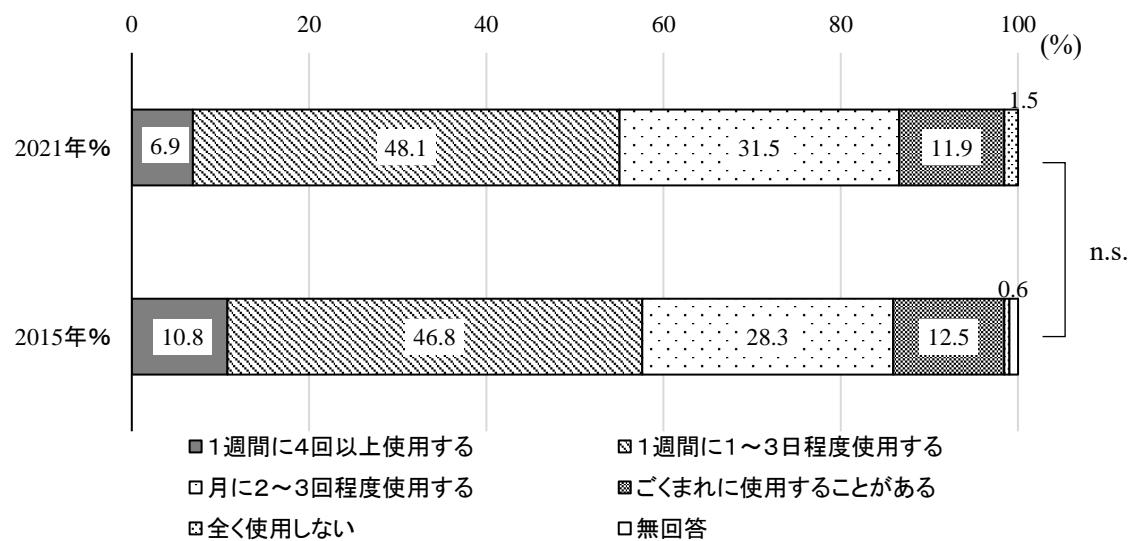


## 6.4.2 小学 5 年生



問4 調理済み食品やインスタント食品の使用状況(小学5年生保護者)

## 6.4.3 中学 2 年生



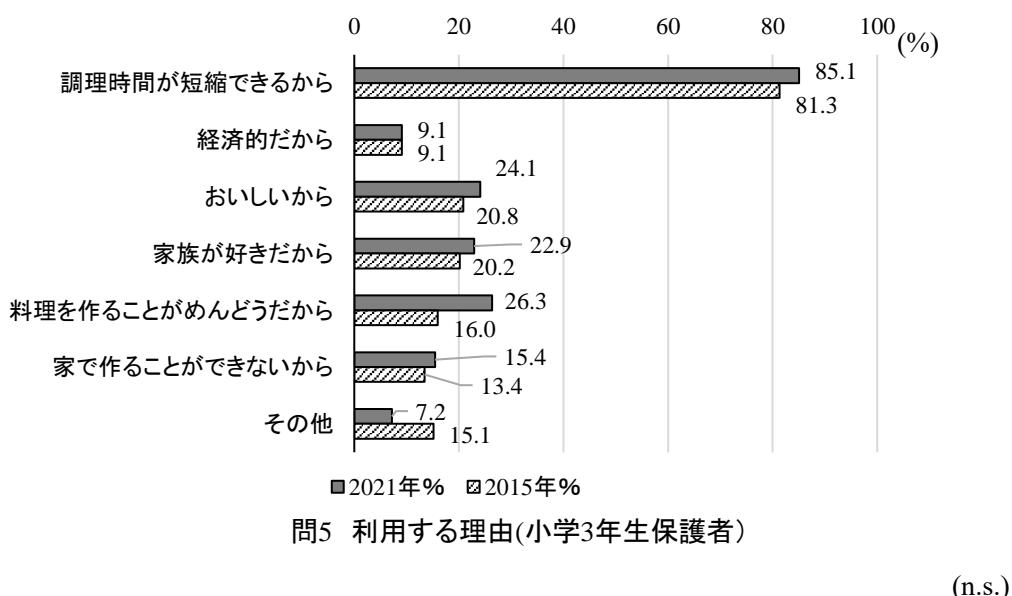
問4 調理済み食品やインスタント食品の使用状況(中学2年生保護者)

## 6.5 インスタント食品の使用理由

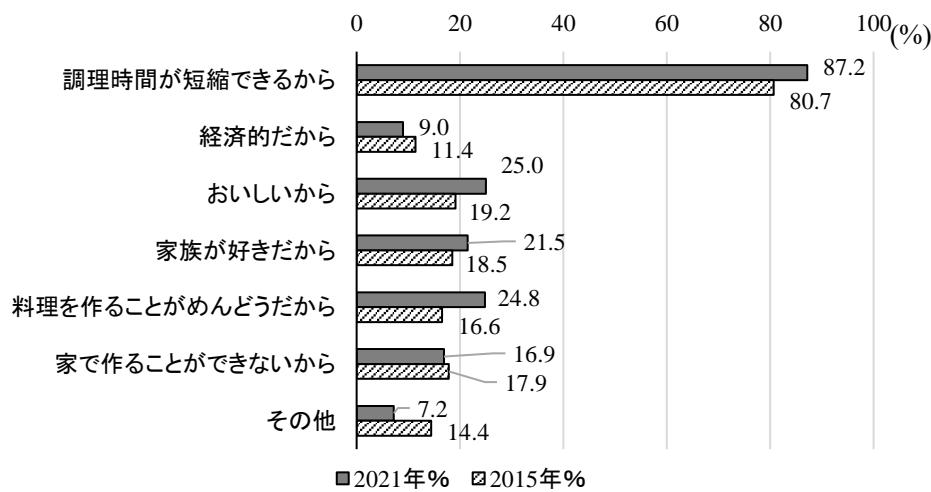
問5 問4で1, 2, 3, 4と答えた人にお聞きします。その理由は何ですか。主なものを3つまで選んでください。

- 1 調理時間が短縮できるから
- 2 経済的だから
- 3 おいしいから
- 4 家族が好きだから
- 5 料理を作ることがめんどうだから
- 6 家で作ることができないから
- 7 その他( )

### 6.5.1 小学3年生



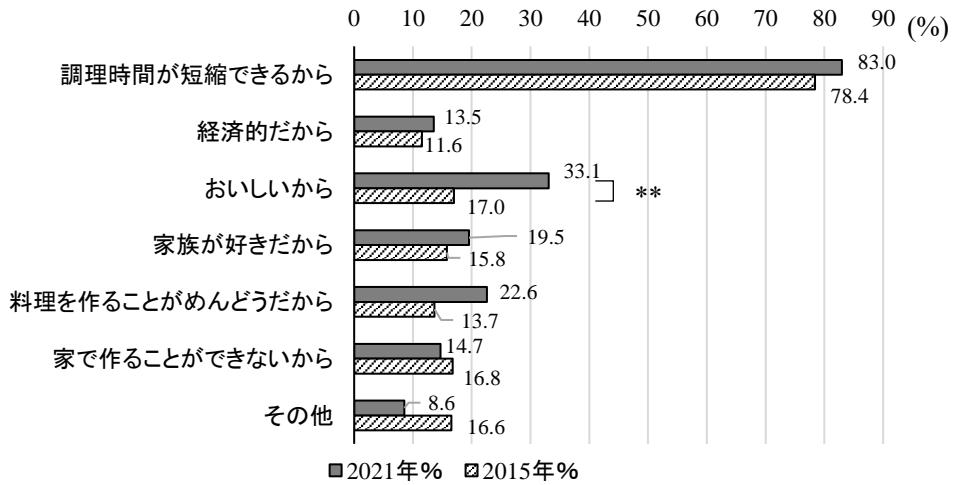
## 6.5.2 小学5年生



問5 利用する理由(小学5年生保護者)

(n.s)

## 6.5.3 中学2年生



問5 利用する理由(中学2年生保護者)

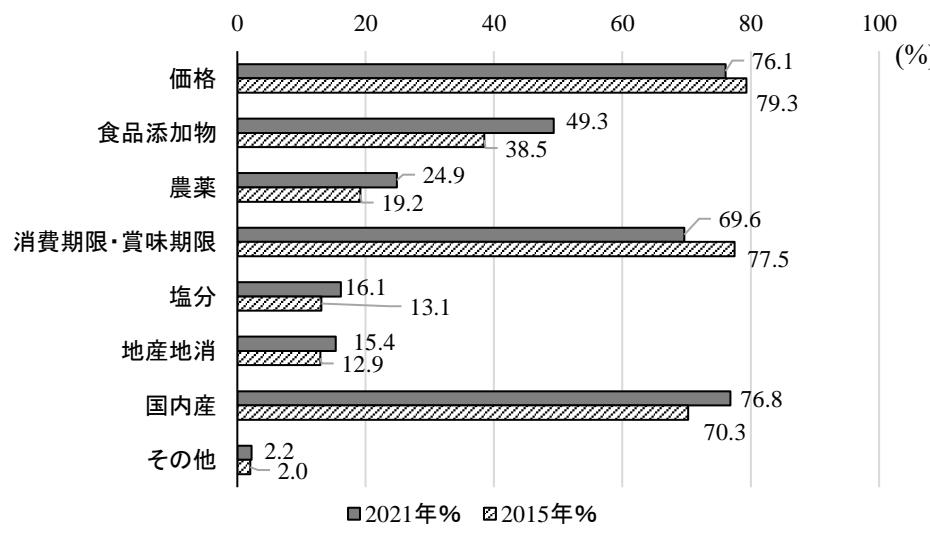
(n.s)

## 6.6 食品を選ぶときに気をつけていること

問6 あなたは、食品を選ぶときに気をつけていることはなんですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

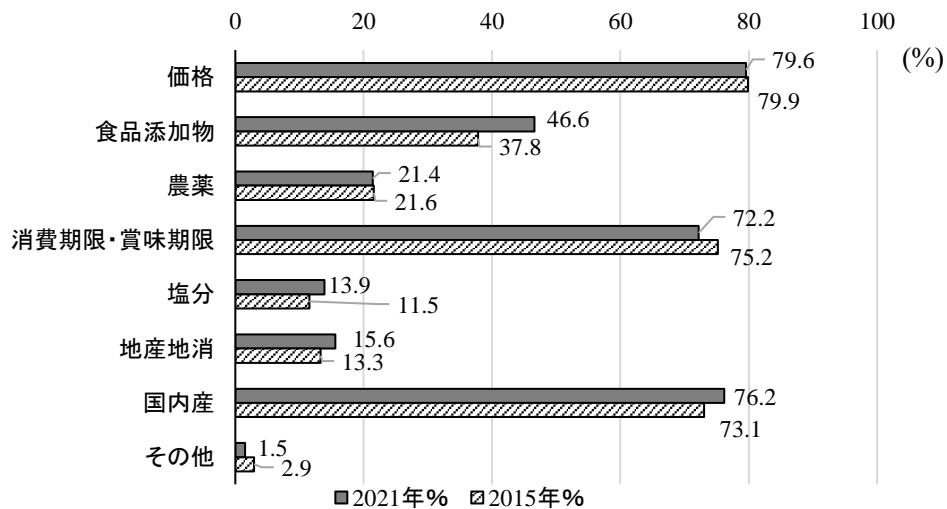
- 1 価格    2 食品添加物    3 農薬    4 消費期限・賞味期限  
5 塩分    6 地産地消    7 国内産    8 その他

### 6.6.1 小学3年生



(n.s)

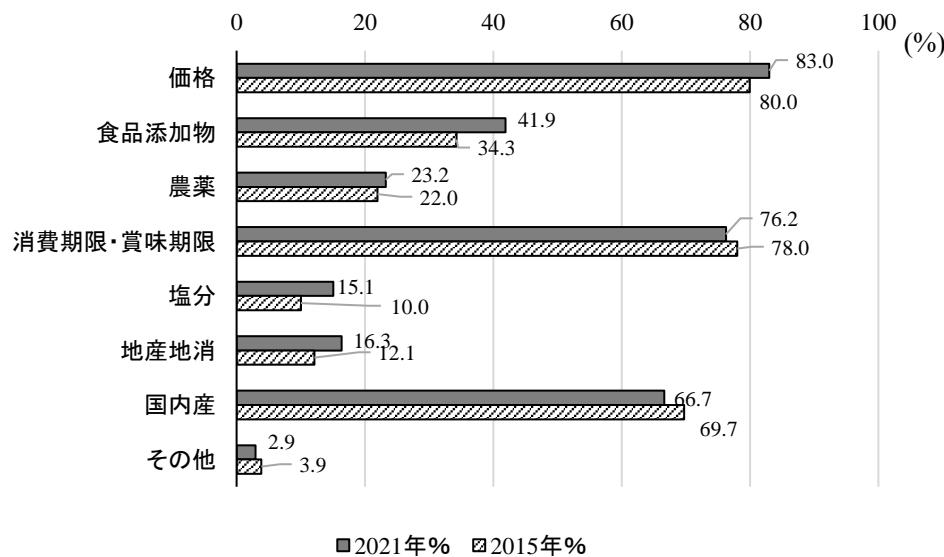
## 6.6.2 小学5年生



問6 食品選択の際気をつけていること(小学5年生保護者)

(n.s)

## 6.6.3 中学2年生



問6 食品選択の際気をつけていること(中学2年生保護者)

(n.s)